広報　清流に歴史と文化を映すまち

四万十

2013（平成25年）
2
No.94

ヒマワリ畑　天神橋商店街

ドラマ「遅咲きのヒマワリ」で「四万十の新宿」として全国的に有名になった天神橋商店街には、多くのファンや観光客が訪れています。

こうした動きを、商店街の活性化につなげようと、地元では「ヒマワリ応援隊」を結成し、ロケ地マップ作成、ドラマ続編要望署名活動のほか、アーケードの天井や支柱にヒマワリをデザインした大型看板やタペストリー、イラストなどをたくさん掲げています。

市も旧土豫銀行建物に大型ビデオを設置し、観光、イベントなどの情報発信を始めました。

（6ページ）

今月の主な内容　Contents

- 第２回 市民表彰 …… 3
- 地震・津波対策を加速させます …… 4
- 香山寺からの眺望が良くなりました …… 5
- ふるさと応援寄付金 大幅に増加 …… 5
- 天神橋商店街 ヒマワリ効果で始動 …… 6
- 歴史の窓 土豫銀行 …… 7
- 特集：活力あるまちづくり …… 8

四万十川花絵巻 菜の花の巻 場所：入田ヤナギ林 3/1(金) ▶ 4/7(日)

菜の花の宴

※入田物産展は3月31日まで土、日、祝開催

■3月9日(土)、10日(日) 10時～15時

菜の花ご当地“入田物産展”
四万十食まつり
その他
- 巣箱作り体験
- ざわめきテント（飲食販売）
- ミニバックフォー体験
- 四万十川自然観察会
- 菜の花写生コンテスト
- 四万十川PRテント（降雨体験機、3Dシアター）
- 春の野草試食会（12時～14時）

■3月9日のみ

野点（無料／先着200人）（13時～15時）
琴の演奏（13時～）
うまいちやフェスタ
※雨天時は天神橋アーケード内で開催
- 市内飲食店等による四万十のグルメ大集合
- チケット制での販売となります

■3月10日のみ

子供宝探し（小学生以下）（13時～）
- 100人にお菓子プレゼント

街なか博物館（10時～15時）
～日本一小さなスーパーカーショー＆懐かしい車と防災フェア～
- 一条通商店街を会場に、働く車の展示会を開催。
- 特別展示として「遅咲きのヒマワリ」のドラマ撮影で実際、使用された『I love shimanto号』『ふじい金物店号』の劇場車の展示もあります。

■3月20日(水) 19時～21時

夢灯りの小径（菜の花提灯の無料貸出を行います）
- 菜の花の小径に、具同小学校・東中筋小学校児童作成の紙灯籠や幡多農高作成の竹灯籠を設置します。

■3月23日(土)

菜の花コンサート※雨天時順延（3月24日）
- 市立中村西中学校音楽部（11時～）
- 市立中村中学校音楽部（13時～）
- 県立中村中学高等学校音楽部（14時～）

■3月30日(土) 8時～12時

第1回入田桜堤公園ジュニアクロスカントリー大会
【問い合わせ・申込先】
幡多陸協理事（川西）☎ 090-4788-7087

3月9日、10日の2日間「菜の花バス」が巡回します。ぜひご利用ください。（片道乗車料金100円）

物産館サンリバー四万十	9:30	10:20	11:50	12:40	13:40	14:40	15:40
中村駅	9:35	10:25	11:55	12:45	13:45	14:45	15:45
市役所前	9:40	10:30	12:00	12:50	13:50	14:50	15:50
新ロイヤルホテル四万十	9:45	10:35	12:05	12:55	13:55	14:55	15:55
中村プリンスホテル	9:49	10:39	12:09	12:59	13:59	14:59	15:59
会場（入田ヤナギ林）	10:00	10:50	12:20	13:20	14:10	15:05着 15:20発	

入田会場15:05着以外は、全て発車時刻です。ただし予定につき多少の遅速があります。

桜の巻 **場所**：為松公園 **期間**：3月16日(土)～4月7日(日) ぼんぼり点灯：18時～22時
期間中は車両通行規制（小姓町側→丸の内側のみの一方通行）あり

問い合わせ先 四万十市観光振興連絡会議（事務局）（市）観光課 観光係 ☎(34) 1783 （社）四万十市観光協会 ☎(35)4171

I Love Shimanto号 ラッピング公用車始動！

ドラマ「遅咲きのヒマワリ」でおなじみの「I Love Shimanto号」のラッピングカーが市役所に登場しました。

市役所西入口

「遅咲きのヒマワリ」ロケ地がにぎわっています

佐田沈下橋や、その近くの丈太郎宅、安並水車の里、一條神社、天神橋商店街などに、たくさんの人が訪れています。

佐田沈下橋

市民表彰

栄えある受賞 おめでとうございます

昨年12月23日、市立中央公民館で第2回市民表彰式を行い、各分野で活躍されている方々の功績をたたえ、表彰状等を贈呈しました。

受賞された方々は、いずれも防災、文化、福祉や経済その他各般にわたり市勢発展に寄与され、また市民の模範となるような善行を多年にわたり積み重ねてこられました。

表彰を受けられた個人と団体は次のとおりです。（敬称略）

◎市民賞：2名

永野 撿（86歳、中村東町）

多年にわたり自主防災組織の設立や他地域へ波及させたほか、パトロール活動や街頭指導を行うなど、その卓越した指導力をもって本市の安心安全のまちづくりの推進に貢献。

景平 弥輔（79歳、蕨岡甲）

多年にわたり休眠状態であった伝統芸能「蕨岡くどき」の復活・普及に努められ、その強い意思と実践力は次世代への架け橋となるとともに本市の歴史文化の振興に貢献。

◎功労表彰：2名・1団体

伊藤 光明（69歳、森沢）

多年にわたり積極的な相談活動など、地域の障害者福祉の向上に貢献。

町田 隆（63歳、中村東町）

多年にわたり歯科校医として児童の検診及び口腔保健活動のほか予防歯科の啓発・普及に尽力。

写団 四万十（具同田黒）

多年にわたり撮影ボランティア、写真提供のほか写真技術向上など文化振興に貢献。

◎善行表彰：3名

土居 住江（86歳、中村本町）

多年にわたり高齢者の憩いの場の提供と慰問活動など、高齢者福祉の向上に貢献。

佐竹 澄恵（73歳、古尾）

多年にわたり林道の清掃ボランティアを続け、安心安全な道路環境づくりに貢献。

井森 正人（51歳、南国市小籠）

多年にわたり日曜市で母を助け孝養の模範のみならず、街なかの賑わいづくりに貢献。

四万十市長選挙の執行について

平成25年5月14日で任期満了となる四万十市長選を次のとおり行います。

■**選挙の期日**　4月21日(日)

■**選挙期日の告示日**
4月14日(日)

■**選挙人名簿被登録資格決定の基準日**
4月13日(土)
(年齢については平成5年4月22日以前に生まれた人)

■**登録日**　4月13日(土)

■**選挙人名簿縦覧日等**
期　日　4月14日(日)
場　所　選挙管理委員会事務局(市役所4階)

■**立候補予定者等事前説明会**
立候補予定者、推薦届出者、出納責任者、選挙運動員予定者等の人は、ご出席ください。
日　時　3月22日(金)13時30分～
場　所　市役所3階会議室(303～305)
持参するもの
立候補予定者および説明会出席者の印鑑

【問い合わせ先】
(市)選挙管理委員会事務局
☎(34)1784

地震・津波対策加速させます

国は、緊急経済対策として、20兆円規模の平成24年度補正予算案を閣議決定し、東日本大震災の復興関連、インフラ整備など、緊急性の高い事業を優先的に取り組む、としています。

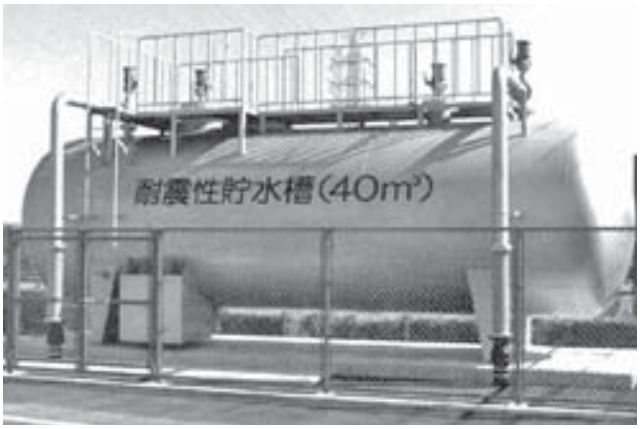
本市としても、防災関連のインフラ整備について積極的かつ重点的に取り組む方針であり、国の緊急経済対策が、本年度補正予算として計上できるよう、現在、県を通じて強く要望しているところです。

内容としては、国補助による防災関連事業として避難路、耐震性貯水槽、防災行政無線、住宅の耐震化など約7億3千万円、また、道路事業の約2億5千万円を含め、約10億円規模の補正予算を来たる3月議会に提案し、一気に事業の加速化を図ります。

【問い合わせ先】
(市)総務課 防災対策係
☎(35)2044

■初崎津波避難タワーの改修
津波の新想定で安全高が確保されないため、改善します。

■避難路の整備(下田・八束・古津賀)
津波からの逃げ道を確保します。



■耐震性貯水槽(地上型)の新設
非常時の飲料水・防火用水を確保します。

■住宅耐震化の強化
住宅の倒壊から命を守ります。

四万十CCと避難場所の協定を締結

市では、南海地震や地震に伴う津波または洪水などによる大規模災害が発生した際の避難場所として利用させていただくため、四万十カントリークラブと協定を締結しました。

同クラブは八束地区のほぼ中心に位置する高台のゴルフ場で、クラブハウスや一定規模のスペースを備えており、災害時には住民や来訪者など多くの人が避難することができます。

次の南海地震がどの程度の規模になるかは分かりませんが、昨年内閣府や高知県から発表された最悪の場合を想定した地震・津波予測では、早いところで約10~15分で1mを超える津波が到達するとされています。

安全に避難できる高台に避難場所として活用できる施設が少ない八束地区においては、大変重要な協定です。

今後も避難路や避難場所の整備を進めるとともに、民間事業所等への協力についても働きかけていきたいと考えています。

香山寺・三重の塔からの眺望が良くなりました

香山寺市民の森の三重の塔からの眺望が、具同、旧町内、東山、下田、太平洋を見渡せるようになりました。

これは関係地権者の皆さまのご協力をいただき、このほど山頂周辺の樹木を伐採したことによるものです。

ぜひこの素晴らしい景観をご覧になってください。

なお、香山寺への道路は一車線で幅員が狭くなっていますので、対面車両とすれ違う際には譲り合いの気持ちをもって、充分注意して走行してください。

太平洋を望めます

開園時間
10月1日～3月15日の間は9時～16時30分
3月16日～9月30日の間は9時～19時

【問い合わせ先】
(市)都市整備課 計画係 ☎(34)1782

四万十市・高知大学連携事業 アユ・スジアオノリ報告会

市と高知大学は、地域の活性化を目的とした連携協定を締結し、天然アユを守るための取り組みや、スジアオノリ生産量アップの取り組みを進めています。

このたび、この取り組みに携わっていただいた先生方をお招きし、調査研究に関する報告会を開催します。

日時 3月1日(金) 14時～16時
場所 市立中央公民館 1階大会議室
報告内容(いずれも仮題)
・「亜寒帯から熱帯まで分布するアユの多様性」
木下泉 教授
(高知大学教育研究部総合科学系 黒潮圏科学部門)
・「四万十川におけるアユの産卵場の環境変化と河口内での仔稚魚の分布と生長」
東健作 室長
(西日本科学技術研究所 四万十研究室)
・「四万十川スジアオノリの特色と『これから』」
平岡雅規 准教授
(高知大学教育研究部総合科学系 黒潮圏科学部門)
参加費 無料

【問い合わせ先】
(市)観光課 四万十川対策係
☎(34)1170

ふるさと応援寄附金 大幅に増加
24年中 339件、677万円

平成20年10月に制度を開始した四万十市ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)には、全国の皆さまからたくさんのご寄附とともに応援メッセージが寄せられています。

平成24年中は、339件、6,775,210円のご寄附をいただき、平成23年中の133件、3,881,080円から大幅な増加となりました。温かいご支援に対して、厚くお礼申し上げます。

いただいたご寄附は、「四万十市ふるさと応援基金」にいったん積み立てたあと、活力あるまちづくりのために大切に活用させていただきます。

暦年別の推移

暦年	件数	金額(円)
H20	4	130,000
H21	9	1,890,000
H22	29	2,483,000
H23	133	3,881,080
H24	339	6,775,210
計	514	15,159,290

寄附金の使途の指定内訳 ※H24年中寄附分

使途(事業の種類)	金額(円)
ふるさとの環境と景観を守る事業	1,568,500
ふるさとの人(高齢者、子どもなど)を守り育む事業	638,710
ふるさとの産業を守り育む事業	277,000
ふるさとのイベントを守り育む事業	94,500
ふるさとを災害から守る事業	198,000
市長が必要と認める事業(市長にお任せ)	3,998,500
計	6,775,210

【問い合わせ先】(市)企画広報課 秘書広報室 広報公聴係 ☎(34)1810

ヒマワリ効果で始動
天神橋商店街
賑わいの花を咲かせよう

ドラマ「遅咲きのヒマワリ」で主要ロケ地となった天神橋商店街には、佐田沈下橋、安並水車などと同様に、放送中からドラマファンたちが訪ねてきていましたが、年末から年始にかけて帰省客も加わりピークになり、いまも余波は続いています。

天神橋商店街振興組合では、こうした動きを受けて、ヒマワリ応援隊（隊長・大田文雄さん）を結成。

ドラマで登場をした商店街の店などを紹介する「ロケ地マップ」を作成し、無料配布を始めたところ、問い合わせが殺到しました。

年明けからは、ドラマの続編製作を要望する署名活動も開始。市なども協力し、商店街各店、市役所、文化センター、中村駅、幡多信金本店など、約20カ所に署名簿を置き、すでに1月28日現在で４５００人を超える署名が集まっています。

また、小京都ジュニア駅伝にあわせて、ヒマワリをデザインした大型看板やタペストリー、イラストなども掲げ、さながらアーケード内は「ヒマワリ畑」に変じています。ヒマワリ関連商品、グッズとして、手ぬぐい、タオルケットなども販売しているほか、飲食店では、ヒマワリ定食、そば、などの開発検討もされています。

市も旧土豫銀行建物を解体までの間有効活用することにし、カラオケ店時代、モニターとして使っていた壁面に大型ビデオ装置を設置し、観光、イベントなどの情報発信を始めました。

市の中心市街地である天神橋商店街に、賑わいの花が大きく開くよう、市としても支援をしていきます。

小京都ジュニア駅伝

1月26日（土）、「第２回 小京都四万十ジュニア駅伝大会」が開催されました。

この大会は、天神橋商店街を発着点とした中心市街地をコースとする駅伝競技を通して、児童の健全育成と元気ある街づくりへ貢献することと、参加する保護者や地域の人々のふれあいを通して、絆を深めることを目的としています。

今年は去年よりも多く、男子23チーム、女子20チーム合わせて２５０人あまりの選手が参加。沿道にも多くの観衆が詰めかけました。

寒さが厳しく、時折雪がちらつくというコンディションでしたが、選手の児童たちはそれをものともせず、チームメンバー、保護者からの応援を受けながら、5区間、5.8㎞を全力で駆け抜けました。

今大会では、男子、女子の部ともに具同小Ａチームが優勝を飾りました。

ヒマワリ一色の中をゴール

歴史の窓

土豫銀行

昭和４年（１９２９年）、幡多銀行（幡多郡中村町、大正９年設立）と御荘銀行（南宇和郡御荘村、明治45年設立）が合併をして誕生。資本金１５０万円、初代頭取山泉利重。

本店を中村に置き、支店網は幡多一円に及び、宿毛、清水、下田、有岡、入野、三崎、下川口、下ノ加江、川崎、十川のほか、南宇和郡に４支店を有していました。

当時、県内の普通銀行は、四国銀行との２行だけでしたが、戦時下、１県１行の国策により、昭和19年、四国銀行に吸収合併をされ、その名前は消えました。

現在も残る土豫銀行本店建物（天神橋アーケード内）は昭和８年の建設。大理石のカウンター、赤じゅうたんを敷いた階段など、落成時は前代未聞の豪華建物として、大勢の見物人でにぎわったといいます。

昭和21年の南海地震でも生き残り、最近では、おもちゃ屋、カラオケスタジオなどに利用されてきましたが、一昨年、土地（１９４坪）、建物のいっさいが所有者の山泉脩氏（東京在住）から本市に、商店街の活性化に役立ててほしいと無償譲渡されました。

市では、これの有効活用を図るために、建物の耐震診断をしましたが、老朽化が激しく地震には耐えられず、また補強工事には膨大な費用がかかることから、建物を取り壊し、愛宕町につながる中劇跡地（現駐車場）等も含めた周辺一帯を再開発し、中心市街地に人を呼び戻すための核となる施設（ミニシアター等多目的文化施設）をつくる方針で、地元等と協議をしていきます。

旧御荘支店（現存）中村本店と同設計

チャレンジショップＴＪＢ出店者募集

天神橋商店街にある「チャレンジショップＴＪＢ」は、県のチャレンジショップ事業費補助金を活用し、平成24年３月１日にオープン。その店舗管理・運営は天神橋商店街振興組合が行っています。

また、チャレンジャーの新規開業に向けての支援として、県や市および商工会議所による経営指導やセミナーへの参加、商店街組合員による店舗運営のアドバイスや、新規開業時の店舗探しなど出店者の独立開業に向けたサポートを行っています。

これまで、第１期チャレンジャーとして「ミシン屋ヤナダ」と「フラ＆ハワイアン雑貨Aloha ku'u aina」の２店舗が出店し、「ミシン屋ヤナダ」は６月に同商店街内に独立開業しました。

現在は、第２期チャレンジャーとして10月に「ゆらゆら整体と花療法和癒」11月に「森自転車店」12月に「sound space kariya」が営業しています。

なお、「チャレンジショップＴＪＢ」では、随時チャレンジャーの募集を行っています。

チャレンジショップ募集要項

●チャレンジショップ卒業後、天神橋商店街に新規開業する意欲のある人

●原則として小売業を行う人

詳細は、「チャレンジショップＴＪＢ」事務局までお気軽にお問い合わせください

【問い合わせ先】

四万十市中村天神橋54
天神橋商店街振興組合
チャレンジショップＴＪＢ事務局
☎（35）２０１９
（担当：田中・深瀬）

特集 市の事業紹介

活力あるまちづくり
―産業おこしと雇用の創出―

【農商工連携支援】

市では、農商工連携による地域商品の開発と地産地消および外商を推進するため、商品の企画、開発段階から販路開拓にいたるまで総合的に支援しています。

これまでに米や有機野菜などを使用したかりんとう（４００１０ しまんとう）、ゆずの加工品（ゆず皮たっぷりゆず甘酢）、ぶしゅかんの加工品（ぶしゅかんぽん酢・ドレッシングなど）、栗の加工品（栗渋皮煮・かんろ煮など）が誕生。

現在は、幡多管内の物産イベントへの出展をはじめ観光客をターゲットに高知空港やまるごと高知（東京銀座）での販促イベントなどを実施し、地域内外の消費者に対する商品のＰＲ、販売促進に力を入れています。

また、大阪や東京などで開催される商談会へも積極的に出展。その結果、都市圏の量販店など多くの関連業者との商談に結びつき、他の出展企業等の平均を上回る成約件数を獲得するなど販路が広がっています。

大阪市で行われた商談会

【問い合わせ先】
（市）商工課 商工・雇用対策係 ☎（３４）１１２６

【実践型地域雇用創造事業】

平成24年7月から「豊かな自然・豊かな人材が融合するまち　四万十」をスローガンに実践型地域雇用創造事業を実施しています。

８名の契約職員が天神橋アーケード内の事務所と一条通の加工場を拠点として本市の地域資源を活かした商品開発やそれと連動した講座を行い、地域での雇用創造に取り組んでいます。

■事業内容

①雇用拡大メニュー
・販売流通促進講座
・新規創業・事業拡大セミナー
・85森林研修・林業効率化セミナー　など

②人材育成メニュー
・加工技術向上研修
・高付加価値型農産物生産計画・技術力向上研修
・85森林活用研修　など

③就職促進メニュー
・ＵＩＪターン就職促進事業
・就職相談事業　など

④実践メニュー
・四万十商品開発販売促進事業

■講座等への参加者の声
・専門的でありながらわかりやすい講座内容で参考となった。
・短期間でいろいろな意見が生まれたのでワークショップの重要性を感じた。
・四万十市の商品開発のヒントがたくさんありワクワクした。
・四万十市の資源を活かしたい。

【問い合わせ先】
四万十市雇用創造促進協議会 ☎（３４）９５７０
（市）商工課 商工・雇用対策係 ☎（３４）１１２６

【商店街活性化、空き店舗対策】

本市の中心市街地商店街では、近年、後継者不足や郊外の大型スーパーなどの影響で空き店舗が急増していました。これは、本市だけではなく、全国的に深刻な問題です。

この現状を打破しようと天神橋商店街振興組合では、新規出店者募集や、家主との家賃交渉などに地道に取り組んできました。

その結果、空き店舗等の解消が徐々に進んでいます。

平成24年3月には、一定期間お店を開業して経営のノウハウ等を習得してもらうための施設として「チャレンジショップＴＪＢ」を開設。この制度を活用し、これまでに1店舗が独立開業。今後も4店舗が順次独立開業する予定です。

また、商店街の空き店舗で新規創業や事業拡大等を行う場合の改装費用に対する高知県・四万十市の補助制度も積極的に活用し、これまでに7店舗が開店。今年度末までには、さらに3店舗が開店する予定です。

これらにより平成24年2月に13箇所あった天神橋商店街の空き店舗を今後は6箇所まで半減させることを目標としております。

中心市街地の活気を取り戻すために、今後も商店街の皆さんとともに、中心市街地活性化に取り組んでまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

天神橋おかみさんまつり

【問い合わせ先】
（市）商工課 商工・雇用対策係 ☎（３４）１１２６

【新規就農者の育成・確保】

新規就農研修支援事業

市では、これからの本市の農業を担う農業者の育成・確保を図るため、新たに農業を始めたい強い意欲のある人を対象に、地域の先進農家等の指導のもと営農に必要な技術を習得してもらう研修事業を実施しています。研修期間中は研修手当（月額15万円）が支給されます。

●春木 英さん（兵庫県出身、31歳）

「施設生姜をつくりたい！」との強い思いで現在研修中です。覚えることばかりで大変な毎日ですが、自分の夢に向けて頑張っています。

●山本 武史さん

（香川県出身、38歳、研修期間1年）

平成22年4月から農薬を使わないで、安心・安全なお米をつくっています。地元の人々からの支援をうけながら頑張っています。

●西尾 祐佐さん

（本市出身、36歳、研修期間2年）

今年の4月から施設野菜を主に直販所に出荷しています。研修と違い毎日苦労の連続ですが、これからも頑張ります。

四万十農園あぐりっこ・西土佐農業公社

四万十農園「あぐりっこ」（竹島）や西土佐農業公社でも実践的な農業研修を行っています。今年度から、新たにミディトマトの栽培研修も始めました。

【問い合わせ先】
（本　庁）農業課 農業振興係　☎（34）1117
（総合支所）産業建設課 産業振興係　☎（52）1111

【市産材利用促進】

四万十市産材利用促進方針策定

四万十市産材の利用の促進を目的として、公共建築、公共土木工事において市産材を率先して利用することを定めた「四万十市産材利用促進方針」を平成24年11月に策定しました。

また、東京都港区の「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」に賛同し、「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定」を結び、将来の市産材の地産外商へつながればと期待しています。

公共建築物の木質化（中村小学校２階ホール）

四万十市産材利用促進事業

市では、新たに建築される住宅のうち、一定量以上の市産材を使用し、所定の条件を満たした住宅に対して、市産材の購入にかかった費用の一部を、施主に助成する制度を平成23年6月から実施しています。

■補助金額　上限150万円

■実　績
・平成23年度：23件
・平成24年度：25件（1／28現在）

■利用者の声
・地元の木は質が良いと全国的にも有名なので、地元の木で家を建てたかった。地元の業者さんにも還元でき、市の活性化にもつながるいい制度だと思う。
・昔から木が好きなので、この補助制度はぜひ続けて欲しい。みんなに宣伝したい。
・この補助制度があるから、若い子も木造の家を建てやすくなると思う。施主も大工もみんな喜んでいる。
・地元のものというと農産物というイメージが強かったが、市産材を使ってみて改めて地元の良さや愛着を感じました。
・市内でお金を回す仕組みという意味でも、市内の業者に建ててもらいたかった。
・この制度は、施主にとっても、山にとっても良いことばかり。
・山に囲まれた地域に住んでいるので、風土にあったもの（木材等）を使いたかった。

【四万十ヒノキのブランド化】

近隣の三原村、四万十町、中土佐町と協議会を設立し、関係する市町村で産出されるヒノキを「四万十ヒノキ」という名称で売り出す取り組みを進めています。

協議会では、高知市内や東京都で開催された木材関連のイベントに参加し、四万十ヒノキの利用を呼び掛けました。

今後も四万十ヒノキとしての知名度を上げるための啓もうと併せて、良質材の生産に向け、より一層の森林整備を進めていくことにしています。

市役所ロビーのヒノキテーブル等

【問い合わせ先】
（本　庁）林業課　☎（34）1118
（総合支所）西土佐林業分室　☎（52）1111

住民税（市県民税）・国民健康保険税の申告はお早めに！

申告の受付は２月18日（月）～3月15日（金）までです

■申告が必要な人

次のいずれかに該当する方は、確定申告をする必要がなくても住民税の申告書を提出しなければなりません。

◆平成25年１月１日現在で四万十市に居住している人のうち平成24年中に営業・保険外交・農林漁業・利子・配当・不動産・譲渡・一時所得・雑所得などがあった人

◆給与所得者で次のいずれかに該当する人

①給与所得のほかに農業・不動産・配当所得などがあった人

②年末調整を受けていない、または、年末調整後に内容に変更がある人

③勤務先から市へ給与支払報告書が提出されていない人

◆その他

無収入及び非課税収入（遺族年金、障害年金など）のみの人で、市内同一世帯の人の扶養親族になっていない人

※確定申告（国税の申告）が必要な場合は、四万十市では申告期間中に限り、市職員による申告相談を受け付けています。申告の内容（高度な判断を要する等）によっては、中村税務署でのご相談（申告）となります。

■申告が不要な人

1．所得税の確定申告書(還付申告書を含む)を提出された人

2．給与収入のみの人で、勤務先から市へ年末調整済みの「給与支払報告書」が提出されている人

3．年金・恩給などの公的年金等のみで、医療費控除や社会保険料控除などの各種控除を受けない人

4．前年中に収入がなく市内同一世帯内の人の扶養となっている人

※所得がなかった人でも申告がないと、国民健康保険の加入者は、国民健康保険税の『低所得者に対する軽減措置』の適用を受けることができない場合があります。

また、国民年金保険料の免除申請、公営住宅、児童扶養手当、医療費助成、金融機関などへの各種申請等に必要な所得（課税）証明の交付ができません。

■住民税の申告相談の日程と会場

下記日程により平成25年度（平成24年中）の所得の申告受付を行います。できるだけ対象地区の会場での申告をお願いします。

対象地区	日程	会場	時間
中村地域 西土佐地域	2月18日（月） ～ 3月15日（金） （土、日除く）	本庁（税務課） 西土佐総合支所	8：30～12：00 13：00～17：00

対象地区		日程	会場	時間
大川筋	勝間、鵜ノ江、久保川	2月15日（金）	勝間小学校	9:30～11:00
	勝間川	2月15日（金）	勝間川地区集会所	14:00～15:30
富山	大用、住次郎、大西ノ川、小西ノ川	2月16日（土）	富山地区集会所	9:30～11:30
	竹屋敷、上古尾、下古尾	2月16日（土）	古尾崎集会所	14:00～15:30
	常六、三ツ又、大屋敷	2月19日（火）	常六集会所	9:30～11:30
	片魚	2月19日（火）	ふれあいの里	13:30～15:00
蕨岡	伊才原、上分、内川、下分、藤	2月20日（水）	JA高知はた東部出張所	9:00～11:30 13:30～16:00
大川筋	川登、手洗川、三里、高瀬、楠、田出ノ川	2月21日（木）	市立公民館大川筋分館	9:00～11:30
東中筋	江ノ村、荒川、間、西ノ谷森沢、国見、楠島、一本松	2月21日（木）	JA高知はた西部事業所	13:30～16:30
八束	坂本、本村、奥山路、上木戸、下木戸、実崎、深木	2月22日（金）	山路多目的集会所	9:30～11:00
後川	佐田、田野川甲、田野川乙、敷地、岩田、利岡	2月22日（金）	JA高知はた北部出張所	13:30～16:30
後川	奥鴨川、中鴨川	2月23日（土）	市立公民館鴨川分館	9:30～11:30
	口鴨川、板ノ川、若藤	2月23日（土）	板ノ川地区集会所	13:30～15:30
八束	間崎、津蔵渕、初崎	2月26日（火）	間崎多目的集会施設	9:30～11:30
	名鹿	2月26日（火）	名鹿地区集会所	13:30～15:30
中筋	有岡、有岡団地、横瀬、九樹、上ノ土居、生ノ川、磯ノ川	2月27日（水）	有岡消防屯所	9:30～11:30 13:30～15:30
下田	鍋島、平野、井沢、井沢団地、竹島、双海	2月28日（木）	JA高知はた南部出張所	9:30～11:30
	下田上・下、串江、水戸東・西、松ノ山、下田馬越	2月28日（木）	下田地区集会所	13:30～15:30

※対象地区の日に都合がつかない人は、対象地区以外の会場でも申告できます。

※申告用紙は地区連絡員を通じて各戸に配布していますが、申告書がなくても申告ができますので、直接会場にお越しください。

※収支内訳書・医療費控除の計算は時間がかかります。領収書等の合計は、事前に計算されて来所されますようご協力をお願いします。

■申告に必要なもの

◆印鑑

◆源泉徴収票または支払調書（給与・公的年金など・個人年金・報酬など）

◀次ページへ続きます

◆満期保険金など一時金の支払い内訳書
◆営業所得や農業所得、不動産所得などがある場合、収入、経費が分かる明細書や領収書およびそれらを基に作成した収支内訳書

■各種控除を受ける場合の必要書類
◆医療費控除…医療費の領収書および保険金など補てん金額のわかるもの
◆社会保険料控除…申告者および生計を共にする配偶者や親族にかかる保険税・料（国保税・国民年金保険料・任意継続保険料など）の納付・控除証明書または領収書
◆生命保険料控除…申告者および扶養家族名義の一般生命保険・個人年金保険支払証明書
◆地震保険料控除…地震保険料および旧長期損害保険料支払証明書
◆寄附金控除…受領書または証明書
◆障害者控除…障害者手帳、療育手帳、障害者控除対象者認定書※など
※障害者控除対象者の認定について　税法上の障害者控除は、通常「身体障害者手帳」等を交付されている人などについて認められていますが、手帳の交付を受けられていない人でも、年齢65歳以上で介護保険の要介護認定（要介護度1～5）を受けられた人は、税の障害者控除の対象となる場合があります。申告時に介護保険被保険者証を提示してください。なお、所得税の確定申告には、「障害者控除対象者認定書」が必要です。
【障害者控除対象者認定書申請場所】（本　　庁）福祉事務所 社会福祉係　☎（３４）１１２０
（総合支所）福祉分室（保健課内）　☎（５２）１１３２
◆住宅借入金等特別控除…家屋・土地の登記簿謄本または抄本、家屋・土地の売買契約書、住民票の写し、年末残高証明書など

■収入が公的年金のみの人へ
収入が公的年金等のみで、次のいずれかに該当する人は住民税の申告が必要な場合がありますので、「公的年金等の源泉徴収票」をご確認ください。
①年金機構等に扶養親族等申告書が未提出で、配偶者控除、扶養控除、障害者控除および寡婦（夫）控除を受けていないため控除の追加のある人
②源泉徴収票に記載されている社会保険料控除（公的年金から引かれている分）以外の各種控除の追加がある人

【問い合わせ先】（本　　庁）税務課市民税係　☎(34)1112（直通）・(34)1111（内線2102～2106）
（総合支所）税務課　☎(52)1111（代表）

税務署からのお知らせ

平成24年分 所得税・消費税・贈与税の確定申告のご案内

■平成24年分確定申告書などの提出および納付期限

○所得税の確定申告期間は、2月18日（月）～３月15日（金）です。
税務署の閉庁日（土・日曜・祝日等）は、税務署での相談及び受付は行っていません。ただし、郵送等または時間外収受箱への投かんにより、申告書を提出することはできます。なお、還付申告書は１月から提出することができます。
○個人事業者の消費税及び地方消費税の申告と納税は、４月１日(月)までです。
○贈与税の申告と納税は２月１日（金）～３月15日（金）です。

■インターネットで申告書の作成ができます

国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」で、確定申告書が作成でき、自動計算機能により記載漏れや計算誤りを未然に防止することができます。また、同コーナーで作成した電子申告用データを使って、ご自宅のパソコンからインターネットを利用して申告・納税などをすることができます。詳しくはe-Taxホームページ（http://www.e-tax.nta.go.jp）をご覧ください。
なお、平成24年分から贈与税の申告についてもe－Taxによる申告が可能となります。

■年金受給者の皆さんへ！（年金所得者に係る確定申告不要制度について）

公的年金などの収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金などに係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告は必要はありません。
なお、この場合であっても、所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することができます。また、所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。
住民税に関する詳しいことはお住まいの市町村におたずねください。

■振替納税のご利用を！

所得税や個人事業者の消費税（地方消費税を含む。）の納税は、安全・便利・確実な振替納税のご利用をお勧めします。

【問い合わせ・相談窓口】
○タックスアンサー（税に関するインターネット上の相談）のご利用について
国税庁ホームページまたは、下記のアドレスからご利用ください。
・国税庁ホームページアドレス　http://www.nta.go.jp
・タックスアンサーホームページアドレス　http://www.nta.go.jp/taxanswer
○中村税務署　所在地　四万十市中村新町４-４　☎(35)2135
申告書作成コーナーおよびパソコンコーナーにて対応します。
※税務署に電話をおかけになると音声ガイダンスでご案内しますので、該当の番号を選択してください。
・確定申告に関する相談　「０番」
・その他の相談　「１番」
・納付やお尋ね文書に関する相談　「２番」

市町村対抗駅伝　3位入賞

1月27日（日）に開催された第61回県市町村対抗駅伝（安芸郡市体育会主催）で、四万十市Aチームが3位入賞を果たしました。

この日は、24市町村から40チームが出場。室戸市と安芸市を結ぶ8区間46・5キロでタスキをつなぎ、本市Aは、どの区間の選手も安定した走りで大健闘。特に、長い区間を任された高校生3人（1・2・5区）の活躍などで、28年前に旧中村市で出場した第33回大会（優勝）に次ぐ好成績を収めました。

北川正監督は、「ちょうど前日に四万十市で〝小京都四万十ジュニア駅伝大会〟が開かれたが、出場した小学生も将来、この大会で活躍してほしい」とエールを送ってくれました。

出場選手：四万十市A

1区（7・4キロ）浅利宗一郎（高知農業高校2年）
2区（6・7キロ）田村　龍吾（宿毛工業高校2年）
3区（2・8キロ）佐田　力也（中村中学3年）
4区（4・6キロ）有光　浩（四万十市役所）
5区（9・2キロ）岡添　大樹（宿毛工業高校3年）
6区（2・8キロ）渡辺　優心（中村中学2年）
7区（5・6キロ）白石　元記（西日本高速道路株式会社）
8区（7・4キロ）伊勢脇厚哉（高知大学1年）

新春はしりぞめ

毎年恒例、中村地域の体育始め「新春はしりぞめ」を1月3日に行いました。

このはしりぞめは、年末年始の運動不足を解消し、心地よい汗を思いっきり流していただくことと今年1年間スポーツを通じて元気に過ごしていただくことを目的としています。

やや風が強く寒かったものの好天に恵まれ、360人の参加者は元気に中村小学校をスタートし、約1200mを走りきりました。

第44回 読売中村ロードレース

12月23日（日・祝）、毎年恒例の読売中村ロードレースを開催しました。

この大会は、仲間づくりと住民の体力向上および健康管理を目的に、昭和44年から行われています。

今年も、幡多郡内をはじめ、高知市や愛媛県、香川県などから300人近い申し込みがありました。当日の朝10時の気温は9.8℃と平年より高かったほか、風がやや強く、記録を狙うには不利な気象条件でしたが、2・5・10kmの52人のランナーがコースで健脚を競いました。

今年敢闘賞を受賞した高校男子の部の岡添大樹さんは、大会記録にあと3秒と迫る好記録でした。

【入賞者（敬称略）】

種目	1位	2位	3位
小学男子の部（3km）	新谷　竜平	上岡　洸太	田村　空壱
小学女子の部（3km）	濱口　菜月	平田　美幸	森下　裕々
中学男子1年の部（3km）	櫻井　駿也	福留　叶太	大野　剣司
中学女子1年の部（3km）	武山　玲奈	野浪　陽向	中野　怜奈
中学男子2・3年の部（3km）	猪谷　進示	田中　大貴	矢野　雄大
中学女子2・3年の部（3km）	山本　杏奈	森本　紗和	中里千穂香
壮年の部（5km）	宮地　敏行	西村　譲治	中平　伸幸
高校女子・一般女子の部（5km）	池本　愛	酒井　愛莉	中里世里香
高校男子の部（10km）	岡添　大樹	佐々倉一与	久松　大海
一般男子の部（10km）	田中　智也	泉　智史	浅井　裕史

【敢闘賞（敬称略）】

高校男子の部	岡添　大樹

スポーツ少年団つなひき大会

1月14日(月)、安並スポーツセンターで、第23回四万十市スポーツ少年団つなひき大会が開催されました。

この日は、各団体から9チーム65人が参加し、選手6人が力を合わせて、全力で綱を引き合っていました。チームメイトや保護者の応援にも力が入り、勝負に一喜一憂するなど、その場にいる皆さんが交流を楽しんでいました。

【成　績】
優　勝　中村柔道スポーツ少年団A
準優勝　中村スポーツ少年団A
第3位　東山ボーイズA

四万十カップ少年サッカー大会

1月12日(土)、13日(日)、安並運動公園ほかで第20回四万十カップ少年サッカー大会が開催され、愛媛県西予市や宇和島市、高知市などから16チーム約200人が参加し、白熱したゲームが行われました。

この大会はサッカーを通じて少年たちが友情を深め合い、健康増進と技術の向上を目的に、本市の中村少年サッカークラブと中村南少年サッカークラブが主管する大会で、大会初日は予選リーグ24試合が、大会2日目は、決勝および2部のトーナメント19試合が行われました。

【成　績】
優　勝　エストレーラス高知(高知市)
準優勝　野村ジュニアサッカークラブ(西予市)
第3位　FC一宮東(高知市)
第2部優勝　宿毛FC(宿毛市)
野並聖志郎賞　佐賀少年サッカークラブ(黒潮町)

第8回 四万十市成人式

1月3日、第8回成人式が中村、西土佐両地域で開催されました。

中村地域では、市立文化センターを会場に、男性140人、女性150人の計290人が出席。

式典では田中市長から、昨年放送されたドラマ『遅咲きのヒマワリ』をふまえて、「自分のふるさとと、人との出会いを大切にしてください」とエールが送られました。

新成人を代表して谷村杏奈さんが「故郷への感謝の心を忘れずに、社会の一員として後進を見守っていけるよう、自己研さんに努めていきたい」と決意を述べました。

西土佐地域では、西土佐ふれあいホールを会場に、男性8人、女性18人の計26人が出席。

新成人全員による自己紹介では、現在の状況や将来の目標などを真剣に話していただきました。昨年に続き行われた「2分の1成人式」では、西土佐小学校の4年生(10歳)9人が参加し、将来の夢を発表しました。

新成人を代表して宮崎将大さんが「暗い話題の多い世の中だが、自分達の力で明るくできるよう頑張りたい」と力強く決意表明をしました。

午後からは、青年団の進行によるクイズ大会や、地元の女子高生と小学生のバンド2組によるコンサートもあり大いに盛り上がりました。

西土佐会場

中村会場

■「まちの話題」の記事は市公式ホームページでも紹介しています。写真も多数掲載していますのでご覧ください。

©やなせたかし
土佐くろしお鉄道(株)

みんなの力で「中村・宿毛線」を守りましょう！

「土佐くろしお鉄道中村・宿毛線」は、年々利用客が減少し経営が悪化しています。

幡多地域のマイレール「中村・宿毛線」をみんなの力で守っていきましょう。

【中村・宿毛線とは？】

中村線（窪川駅～中村駅間）は昭和45年に国鉄の路線として開業しましたが、採算がとれない路線として国鉄時代に廃止対象とされ、宿毛線（中村駅～宿毛駅間）は建設が中断されていました。

しかし、高知県西部地域の鉄道路線を守るため、昭和61年に自治体が中心となって第３セクター「土佐くろしお鉄道株式会社」を設立し、同社が昭和63年から中村線を運行開始し、平成９年には宿毛線が運行開始しました。

【中村・宿毛線を取り巻く現状】

中村線は開業当時は利用客が多く、開業後の２年間は黒字を計上していましたが、マイカーの普及や高速道路の延伸などにより年々利用客が減少し、現在の利用客数は中村線が開業当時（昭和63年）の半分以下、宿毛線は開業当時（平成９年）の６～７割程度となっています。開業３年目以降は毎年度赤字が続き、平成23年度は１億７５００万円余りの赤字となっています。

【中村・宿毛線を守るために】

今までよりも少しだけ多く、『中村・宿毛線』を利用してください。

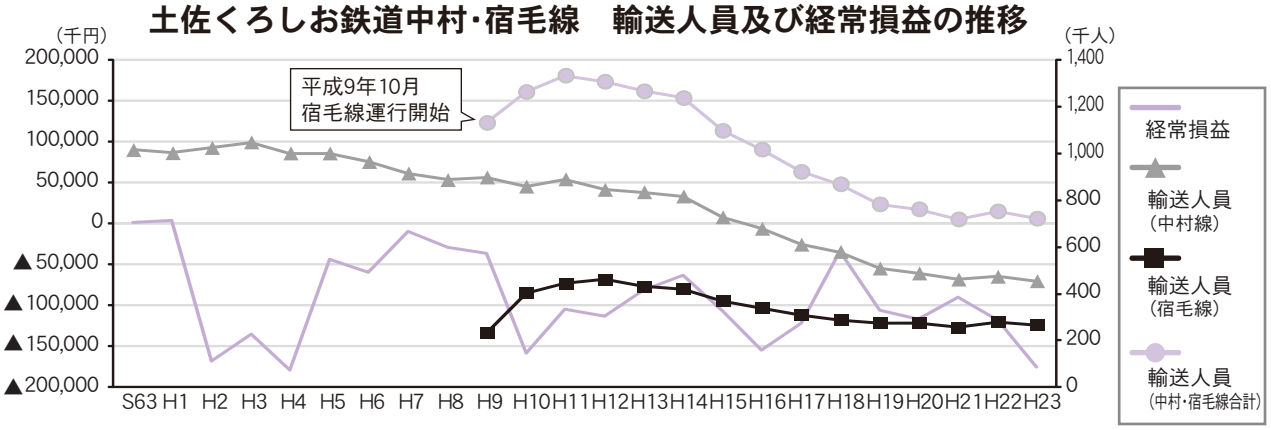
駐車場を整備している駅もありますので、駅まで自家用車で行って、そこから鉄道を利用することも可能です。

ちょっと遠くへのお出かけや隣の市町村のイベント、高知市へのお買い物や関西方面への旅行など、年に１回でも多くご利用ください。

今までよりも、もう１回多く乗って、マイレール『中村・宿毛線』を守り、育てていきましょう。

【問い合わせ先】
（市）企画広報課 企画調整係
☎（３４）１１２９

土佐くろしお鉄道中村・宿毛線　輸送人員及び経常損益の推移



幸徳秋水 墓前祭 刑死１０２年

１月24日、中村山手通の正福寺墓地で幸徳秋水刑死１０２年目の墓前祭が行われました。今年は、例年になく穏やかな天候で、約60人の関係者が遺徳をしのびました。

墓前祭は「幸徳秋水を顕彰する会」が毎年開催しており、参列者は次々と献花をして、非戦と平和への思いを新たにしました。

墓前祭終了後は、市庁舎の会議室で秋水の親族を交えて交流会を実施。長野県軽井沢からの参加者や高知市の自由民権記念館友の会の皆さんとの交流を深めました。

市長談話室

椎の実

市長　田中　仝

元旦の初詣は今年も一條神社に出かけました。お昼前の時間でしたが、行列が階段の下にまでつながっているのには驚きました。最近ではなかったことです。テレビドラマの影響か、若者が多かったようでした。

しかし、私が子どものころの、いちじょこさんの時の混みようは、こんなものではなかった。

当時、階段下では、傷痍軍人らしき人たちが、顔や手足に包帯を巻いて、松葉づえに肩をかけ、哀愁をおびたアコーデオンを流し、援助を乞うていました。

私は子どもごころに、その姿を見るのが気の毒というよりも怖くてたまらず、顔をそらして、早く前へ進みたいとあせるのですが、階段を登る人と降りる人が押し合いへしあいで、身動きがとれず、どうにもなりませんでした。

そんな時、いつも椎の実を炒った、あのぷ～んと香ばしいにおいが鼻をつきました。いちじょこさんでは、参道入り口や道端のあちこちで、椎の実を売っていました。

私は親からもらった小遣いで小さな袋を買いました。10円か20円ぐらいでした。あつあつの椎の実を噛んで、割れ目を大きくしてから、指で皮をはぐと、パチッという音がします。大人も子どもも、サーカスや相撲を見ながら、みんな食べていました。

中村のまちじゅうが、椎の実のにおいで包まれていたように思います。

その季節は映画館でも同じ。太陽館や中劇では、みんな売店で椎の実を買ってから入り、映画を観ながらパチッ、パチッとやっていました。席が満員で、立って食べている人も。席の下や通路の隅には、皮がたくさん落ちており、踏むとバリバリと音がしていました。

一條神社 元旦

椎の実そのものは、めずらしいものではありませんでした。八束小学校の裏山は天満宮になっており、大きな椎の木がたくさん生えていました。学校の帰りには、地面に落ちている実を拾うよりも、木に登って、恐る恐る先端の枝を折ってから取る、そのスリルを楽しんでいたように思います。実を包んでいるつぶつぶの袋(袴)から取り出し、少々青い実でも、そのまま食べていました。

当時あった堤防下の川沿いの防風林には、エノミやモッコクなどの木も多く、登ってはそれらの実も食べていました。エノミの実は青い時には、竹鉄砲の弾にして、パンパンと言う音を出して遊びました。

そんな子どもたちにとって、満員のボンネットバスに揺られて「おまち」に行くのがどんなに楽しみだったことか。いちじょこさんの前の晩は、興奮をして、なかなか寝付けませんでした。

「おまち」で食べる椎の実は、いつもの椎の実ではない、特別なものでした。生ではなく、火で炒っていたこともありますが、何と言っても粒が大きかった。

何年か前、大阪のある祭りで売っていた椎の実が鹿児島県の奄美大島産だと聞いたことがありますが、あの時の椎の実はどこのものだったのだろうか。

いまでも山には椎の木がたくさんあり、落ちている実をたまに見ることはあっても、口に入れることはなくなりました。

私にとって、椎の実を炒った、あのぷ～んと香ばしいにおいは、「おまち中村」のにおいです。

日誌　12月16日～1月15日

12月17日　市議会12月定例会(～19日)
19日　市議会閉会
20日　区長会合併協定書締結式
津波想定新予測地元説明会(下田・八束合同)
23日　中村読売ロードレース
第2回市民表彰式
25日　中筋総合老人クラブ懇談会
26日　消防組合議会
環境施設組合議会
27日　古津賀二丁目要望受
28日　本庁、四万十消防署仕事納め式
年末消防特別警戒巡視(竹屋敷、蕨岡、富山、中村1班)
29日　国道441号川登バイパス開通式
年末消防特別警戒巡視(大川筋、後川、下田、中村2、4、6班)
30日　年末消防特別警戒巡視(中筋、東中筋、具同、八束、中村3、5班)
1月3日　成人式(中村、西土佐)
4日　仕事始め式(本庁、支所)
5日　幡多公設地方卸売市場初市式典
中村青年会議所新年賀詞交歓会
6日　消防出初式
7日　中村商工会議所新年互礼会
10日　高知県建設業協会中村支部新年会
12日　小椋茂昭氏瑞宝単光章叙勲を祝う会
15日　富山4地区(大西ノ川・小西ノ川・住次郎・大用)要望受

1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー2

健診　教室・学習会　相談　献血　動物関係

	月日		事業名	該当地区	時間	場所
2月	17日(日)	教	妊婦教室		13:30～15:30	健康管理センター
	18日(月)	相	定例健康相談		9:00～11:00	西土佐分署横
		教	健康の集い		13:30～	中半集会所
	19日(火)	教	妊婦教室		13:30～15:30	健康管理センター
		教	出張料理教室		10:00～	津賀集会所
	20日(水)	健	乳児健診		12:50～13:30	健康管理センター
		教	健康の集い		13:30～	本村集会所
	21日(木)	教	出張料理教室		10:00～	下家地集会所
		教	健康の集い		13:30～	長生集会所
	22日(金)	健	1歳9カ月児健診		12:50～13:30	健康管理センター
		教	出張料理教室		10:00～	権谷集会所
	25日(月)	教	出張料理教室		10:00～	奥屋内上集会所
		教	健康の集い		13:30～	奥屋内下集会所
	27日(金)	教	マム＆チルドレン		10:00～11:30	地域子育て支援センターぽっぽ
		教	輝くカラダ塾		13:00～13:30	健康管理センター
	28日(木)	健	大腸がん検診容器回収		個別通知	西土佐地域内
3月	1日(金)	教	健康の集い(食事会セット)		11:00～	西ケ方集会所
	4日(月)	相	定例健康相談		9:00～11:00	西土佐分署横
		教	出張料理教室		10:00～	奈路集会所
	6日(水)	健	乳児健診		12:50～13:30	健康管理センター
		教	ぴよっこクラブ(親子の集い)		9:30～11:30	西土佐保健センター
		教	健康の集い		14:30～	口屋内公民館
		献	献血		13:00～16:30	西土佐保健センター
	11日(月)	教	出張料理教室		18:00～	大宮上集会所
	12日(火)	相	乳幼児(赤ちゃん)相談		9:30～11:00	健康管理センター
		教	ママタッチ教室		9:30～11:00	健康管理センター
	13日(水)	教	マム＆チルドレン		10:00～11:30	具同体育センター
		健	乳児健診		12:50～13:30	健康管理センター
		相	出張健康相談		9:00～11:00	ＪＡ高知はた西土佐支所
	14日(木)	教	健康の集い		13:30～	津賀集会所
	15日(金)	健	3歳児健診		12:50～13:30	健康管理センター
		教	健康の集い(食事会セット)		11:00～	下家地集会所
		教	健康の集い		13:30～	奥屋内下集会所

※2月16日(土)までの計画については、広報四万十1月号に掲載しています。

【問い合わせ先】　(本庁)保健介護課　☎(34)1115　(総合支所)保健課　☎(52)1132

救急医療の適正利用にご協力ください

現在、休日や夜間において、軽症の患者さんによる救急医療への受診が増加しており、緊急性の高い重症の患者さんの治療はもとより、通常診療にも支障をきたしかねない状況にあります。

また休日や夜間は、医療機関での患者さんの窓口負担も高くなります。

必要な人が安心して医療が受けられるようにするとともに、保険税やご負担いただく医療費を有効に活用するためにも、左記のことに留意しましょう。

①休日や夜間に受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないか、もう一度考えてみましょう。

②休日や夜間にお子さんの急な病気で心配になったら、まず、こうちこども救急ダイヤルの利用を考えましょう。

こうちこども救急ダイヤル
電話番号　(#8000)
または088(873)3090
相談日　木・金・土・日曜日、祝日、年末年始
相談時間　午後8時から翌日午前1時まで

③かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、まずはかかりつけ医に相談しましょう。

市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

【問い合わせ先】
(市)市民課 国保係　☎(34)1114

平成25年度の各種検診（健診）の受付を行います

平成25年度各種検診（健診）の申込書を広報四万十2月号と一緒に配付します。申込書をよく読んでいただき、受診希望者は申込書に必要事項を記入して2月28日（木）までに提出してください。

〈各種検診（健診）の内容及び料金等〉

検診（健診）名	対象者	検査方法（内容）	料金（対象外者）	備考
特定健康診査 注1（生活習慣病健診）	40歳～74歳までの国民健康保険加入者	身体計測、検尿、血圧測定、問診、診察、血液検査、（貧血検査、心電図、眼底検査）等 ※（）は医師の判断で実施	集団健診無料 個別健診無料	
健康診査 注2（生活習慣病健診）	後期高齢者医療加入者および生活保護受給者など		無料 ※対象となる40歳～64歳までの外国人1300円	生活保護受給者等は、集団健診で実施
前立腺がん検診	50～79歳の男性	血液検査	400円（2300円）	上記の生活習慣病健診実施日に行います
肺がん検診	40～64歳の男女	胸部X線撮影	200円（1200円）	胸部X線撮影のデジタル化に伴い、今年度より料金が変更になりました。
胸部レントゲン検診	65歳以上の男女		無料	申し込み不要
胃がん検診	40歳以上の男女	バリウムを飲んでX線撮影	900円（4500円）	
大腸がん検診	40歳以上の男女	便潜血反応検査	300円（1600円）	
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	子宮頸部の細胞診検査	600円	
乳がん検診	隔年実施のため、平成25年度は検診を行いません。 ※平成25年度はがん検診推進事業（無料クーポン券）対象者のみ実施。			

注1
・対象者（平成25年4月1日から継続して国保資格のある人）には、特定健診の案内を送付します。
《申し込み不要》。また、国保へ途中加入する人は《申し込みが必要》です。
・国保以外の人で健診を希望の人は、加入している医療保険者や事業所（職場等）にお問い合わせください。
・特定健診受診日に75歳になり後期高齢者医療保険になる人は健康診査の《申し込みが必要》です。

注2
・対象者は申し込みが必要ですが、生活習慣病で治療中の人は受診できません。

その他
・対象者は市内に住民票がある人で、平成26年3月31日時点の満年齢を基準とします。
・がん検診については希望者全員有料となります。
（生活保護受給世帯の人が申し出た場合と、がん検診推進事業【無料クーポン券】の対象者は無料）
・右記のがん検診を実施している職場にお勤めの人は受診できません。
・年間の検診（健診）日程は4月に全戸へ配布します。
検診（健診）の実施日の約2週間前に日時、場所を記載した案内を個別通知します。
・申し込みは原則として申込書（持参、郵送）により受付しますが、やむを得ない事情がある場合は電話での申し込みも受付します。

【問い合わせ先】（本庁）保健介護課 ☎（34）1115（総合支所）保健課 ☎（52）1132

不妊治療費等助成の申請期限がせまっています

市では、子どもがいないご夫婦に対して保険適用となる不妊治療費及および人工授精に要した費用を助成する事業を行っています。

平成24年度の申請期限は、平成25年4月1日までとなっています。

事業内容
○保険の適用となる不妊治療費について、夫婦1組1年度あたり医療機関で支払った自己負担金に対して3万円を上限として助成する事業です。助成を受けることができるのは、通算5年です。
○人工授精に要した費用について、夫婦1組1年度あたり3万円を上限として助成する事業です。助成を受けることができるのは、通算2年です。

助成要件
・法律上の夫婦でどちらか一方が市内に居住していること
・前年の所得が夫婦合計で730万円未満であること
・医療機関で治療を受けていること

申請対象期間（24年度の治療等について）
平成24年4月1日から平成25年3月30日までの治療

【問い合わせ先】
（本　庁）福祉事務所 家庭福祉係
☎（34）1801
（総合支所）福祉事務所 西土佐分室（保健課内）
☎（52）1132

胸部検診がデジタル撮影になります

現在、アナログ撮影にて行っている胸部検診が、平成25年度よりデジタル撮影へ変更となります。

これは、従来の撮影よりも鮮明に撮影することにより、今まで以上に正確に判定を行うためです。

アナログ撮影からデジタル撮影に変わり、検診バスが大型になることにより、検診場所が下記のように変更となります。また、検診料金についても左記のとおり変更します。お間違えないようにお願いします。

■検診料金の変更

年齢	現在の検診料金	変更後の検診料金
～39歳	700円	1,200円
40～64歳	100円	２００円
65歳～	無　料	無　料

■検診場所の変更

地区	現在の検診場所	変更後の検診場所
入田上	安光商店前	入田下　楠の木元
渡川	ホームセンターマルニ	田黒　まなびの館
自由ヶ丘	自由ヶ丘老人憩いの家	西組　具同体育センター
井沢団地	井沢団地集会所	井沢団地入口 堤防バス停横
松ノ山	森クリーニング前	下田 下田地区集会所
双海	双海集会所	双海バス停横
平野	平野集会所	安岡アルミ前路肩
水戸	水戸公会堂	水戸 下田バス停横
山路上	八束分団山路格納庫前	旧いこい前
実崎	実崎集会所	実崎 天満バス停横
深木	深木集会所	実崎 天満バス停横
中筋	中筋小学校	旧ＪＡ中筋出張所
横瀬	横瀬集会所	横瀬集会所前路肩
磯ノ川	磯ノ川集会所	喫茶「かうひい亭」前路肩
大西ノ川	大西ノ川集会所	大用 富山地区集会所
大屋敷	バス停大ダバ	片魚 ふれあいの里
常六	旧常六小学校前	片魚 ふれあいの里
三ツ又	三ツ又集会所	片魚 ふれあいの里
佐田	佐田集会所	利岡 利岡小学校前
口鴨川	口鴨川集落センター	板ノ川 坂本商店前
中鴨川	沖本商店前	板ノ川 坂本商店前
勝間	旧勝間小学校	鵜ノ江 旧喫茶「大川」前
西土佐地域	下家地・吉岡郡子様方前	下家地集会所前
〃	大宮上・岡村正己様方横	大宮上集会所下
〃	薮ヶ市橋	薮ヶ市橋左岸側（旧焼却炉前）
〃	西土佐総合支所前（旧役場）	おたふく工房前駐車場
〃	長生停留所横（R381号側）	本村半家集会所前
〃	本村小学校下	本村消防団屯所前
〃	半家・平野博之様方前	半家沈下橋国道側
〃	権谷・柴昇増様方前	大江橋左岸側
〃	方ノ川出荷所	竹村綜合建設事務所横
〃	西ヶ方駅前	竹村綜合建設事務所横

【問い合わせ先】（本庁）保健介護課　☎（34）1115
（総合支所）保健課　☎（52）1132

～東日本大震災で四万十市に避難している住民の皆さんへ～
お身体の調子はいかがですか？健診を受けてご自分の身体の様子を確かめましょう！

特定健康診査・後期高齢者健診のお知らせ

東日本大震災により他地域に避難している国民健康保険および後期高齢者医療制度にご加入の人のうち、左記に該当する人は、避難先でも「特定健診」・「後期高齢者健診」を受けることができます。

■対象者

国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している人のうち、以下の市町村に住んでいた人で、**住民票を異動せずに**他地域に避難している人。

宮城県	仙台市、石巻市、気仙沼市、塩竈市、名取市、岩沼市、東松島市、大崎市、亘理町、山元町、女川町、南三陸町
岩手県	盛岡市、宮古市、大船渡市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、岩手町、紫波町、矢巾町、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村、洋野町、野田村、一戸町

■受診期間　3月31日まで

■検査内容

特定健診の基本項目に沿った血圧測定、尿検査および血液検査 など

※詳細な健診項目（心電図、眼底検査、貧血検査）は医師が必要と認めた時に行います。

※市町村で独自に追加している項目やがん検診等は除かれます。

■受診の流れ

①避難元の市町村に「健診を受診したい」という連絡をしてください。（電話連絡可）

②市町村より受診券等が送付されます。

③受診したい健診実施機関に健診の予約を入れてください。

④予約当日、健診実施機関で健診を受診してください。（※受診券等を忘れずに！）

⑤後日、健診実施機関から結果が送付されます。

■受診時に持っていくもの

①受診券
②保険証　健診実施機関窓口に提示してください。

※健診の自己負担額は、受診券に記載されている金額となります。

※避難元市町村によっては他の書類等が必要な場合もあります。

■受診上の注意

受診前日・当日の食事、服薬などについては、受診する健診実施機関にお問い合わせください。

問い合わせ、ご相談は避難元の市町村へ

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”

親子ふれあい活動　1・2・3歳児対象

ぽっぽで遊ぼう・ティータイム

暖かい日差しの中、春を感じながらぽっぽのお庭でお友達といっぱい遊ぼう！おやつタイムもあるョ。おやつを持って参加してね。

時 3月5日（火）、6日（水）
場 子育て支援センター

※ぽっぽで遊ぼう・ティータイムはグループを超えた活動です。どちらか希望の日に、参加してください。

休所のお知らせ

２月２２日の午後は、研修会出席のため、お休みとさせていただきます。

園庭開放　※雨天の場合は中止です。

保育所名	月　日	時　間	駐車場
愛　育　園	3月 9日（土）	9:30～10:30	なし
具同保育所	3月 8日（金）	9:30～10:30	数台分有
あおぎ保育所	3月11日（月）	9:30～10:30	数台分有
東山保育所	3月 5日（火）	10:00～11:00	数台分有
八束保育所	3月 7日（木）	9:30～10:30	数台分有

育児相談　相談日／月～金曜日　9:30～11:30、13:30～16:30

子育てについて思っていること、悩んでいることなど気軽にご相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。
※第３木曜日は、家庭相談員による育児相談を行っています。　9:30～11:30

その他の活動

ぴよちゃんクラブ　①②

〔ぽっぽで遊ぼう〕
暖かい日差しの中、春を感じながらぽっぽのお庭でみんなでゆったり遊びましょう！

時 ①②3月8日（金）　9:30～11:30
場 子育て支援センター

お誕生会

２月生まれのお友達のお誕生日をみんなでお祝いしようね♪

時 〔１、２、３歳児〕〔ぴよちゃんクラブ〕 2月19日（火）　9:30～11:30
場 子育て支援センター

ひなまつり

桃の節句をみんなでお祝いしようね！

時 〔１、２、３歳児〕〔ぴよちゃんクラブ〕 2月26日（火）　9:30～11:30
場 子育て支援センター

お別れ遠足・誕生会

ぽっぽさん、ぴよちゃん お別れ遠足に出かけるよ。春の公園で、みんなで遊ぼう！　１年間の思い出話などしながら、ゆったり・楽しく過ごしましょう！

３月生まれのお友だちのお誕生会もするョ。（お弁当・おやつを持ってきてね！）

時 3月１２日（火）　10:00～11:30
場 安並公園（雨天の場合は子育て支援センター）

※初めて参加を希望される人は、準備などの都合がありますので、あらかじめご連絡ください。①など番号が付いている活動は、各日程ごとにグループに分かれます。

問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”
右山元町1丁目2-10　☎（３５）３７４８

麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の予防接種はお済みですか？

予防接種をまだ済ませていない人は、できるだけ早く、受託医療機関で受けるようにしましょう。

対　象　者		接種期間
１期	生後12月～24月未満（１歳になったらできるだけ早く）	２歳の誕生日の前々日まで
２期	小学校就学前の１年間の幼児（H18.4.2～H19.4.1生）	平成25年3月31日まで
３期	中学１年生相当年齢の人（H11.4.2～H12.4.1生）	
４期	高校３年生相当年齢の人（H6.4.2～H7.4.1生）	

※接種料金は無料です。（接種期間を過ぎると任意接種となり、有料になります）
※対象者には個人通知をしていますが、予診票などを紛失された場合は下記までご連絡ください。
【問い合わせ先】（本庁）保健介護課 ☎（34）1115　（総合支所）保健課 ☎（52）1132

身体障害者（車いす使用者）健康診査

市では、日常生活において常時車椅子を使用している在宅の身体障害者を対象に、健康診査を実施しています。

これは長時間の車椅子の使用により発生しやすい褥瘡、骨の変形、膀胱機能障害等の二次障害を予防することを目的とするもので、実施医療機関は市民病院です。

健診費用は無料ですので、希望される方は期日までにお申し込みください。

健診内容
問診、身体計測、理学的検査、血圧測定、検尿、血液化学検査、肝機能検査、腎機能検査（心電図・眼底・貧血の検査等は必要に応じて実施）

実施日　2月下旬以降（予定）

申込期間　2月6日（水）～20日（水）

【問い合わせ・申込先】
（本　庁）福祉事務所 社会福祉係
☎（34）1120
（総合支所）西土佐福祉分室（保健課内）
☎（52）1132

人権擁護委員を紹介します

人権擁護委員は、地域の住民の皆さんの人権が侵されないように絶えず見守り、もし、人権が侵されたときには法務局と連携して救済のための適切な措置を採るとともに、人権尊重思想をご理解いただくための活動をすることを使命としています。

家庭、学校、職場、地域社会などでの困りごとや悩みごとは、お気軽に人権擁護委員にご相談ください。費用は無料で、相談内容の秘密は厳守します。

右山	二　準子
平野	吉　美
下田	幸　政
中村百笑町	哲　代
森沢	裕　子
大橋通	元　久
右山五月町	良　子
川登	武　範
西土佐大宮	名賀子
西土佐江川崎	
遠近	信　子
近藤	幸　吉
岩瀬	政　美
佐田	哲　代
遠近	裕　子
重野	元　久
竹田	良　子
伊与田	武　範
岡林	名賀子
坂本	

【問い合わせ・申込先】
高知地方法務局四万十支局
☎（34）1600

寒波による水道管の凍結・破裂にご注意を！

寒波の影響で気温が下がると、水道管が凍結して水が出なくなったり、破裂したりすることがありますので、気象情報に注意し水道管の点検をお願いします。なお、万一に備えて、自宅等に設置してあるメータ・止水栓の位置を確認しましょう。

●特に凍りやすい個所
・屋外でむき出しになっているところ（給湯器、温水器）
・風あたりの強いところ
・北向きで日当たりの悪いところなど

●凍結を防ぐためには
・水道管に市販の保温チューブや布切れを巻きつける
・蛇口から糸状に水を出しておく

●凍結、破裂が起きた時には
・凍結した場合は『水道管』にタオルなどを巻き、ぬるま湯をかける（熱湯は不可）
・破裂した場合は『止水栓』を閉め、市指定水道業者に連絡し修理する（自宅等敷地内は自己負担です）

※道路や公園などで漏水を発見した場合は左記までご連絡ください。

【問い合わせ先】
（本　庁）水道課
☎（34）1711
（総合支所）産業建設課
☎（52）1111

農業者年金に加入しませんか

①農業に従事する人なら誰でも加入できます
20歳～60歳未満の国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する人であれば誰でも加入できます。

②積み立て方式の年金です
将来受け取る年金は加入者自身が納めた保険料とその運用実績により年金額が決まる「確定拠出型」の年金です。

③保険料を自由に選択できます
保険料は月額2万円から6万7千円までの範囲で加入者自身が自由に決定できます。（千円単位）

④終身年金で80歳までの保証があります
仮に80歳前に亡くなった場合、遺族に死亡一時金が支給されます。

⑤税制面での優遇措置があります
保険料は全額社会保険料控除の対象となります。年金給付についても公的年金等控除の対象となります。

⑥保険料に国庫補助があります
認定農業者等、一定の要件を備えた担い手が対象です。

【問い合わせ先】
（市）農業委員会事務局
☎（34）1521

毎年2月は、「北方領土返還運動全国強調月間」です。

択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島の北方四島は、歴史上、一度も外国の領土になったことのない日本固有の領土です。

「知る事」が　四島返還の　第一歩」
（平成24年度北方領土返還要求運動に関する標語・キャッチコピー　最優秀作品）

消費生活センターからのお知らせ

ご注意！テレビショッピングなどの通信販売

商品を購入する手段として通信販売は大変便利ですが、店舗での買い物と違いトラブルになる事も多いです。

テレビショッピングの場合、じっくり判断する時間が無く、イメージで購入しがちです。宣伝の印象だけで決めずに、サイズ、値段などの商品の情報を確認しましょう。

通信販売にはクーリングオフ制度はありません。返品できるか、返品できるなら条件はどのようなものか「返品特約」について、広告等をよく確認することが大切です。

■事例

①「今なら、お試しで半額」と言うコマーシャルを見て注文した健康食品。一つ頼んだのに翌月も届き請求書が入っていた。

②包丁、まな板を使わず料理ができると言うフードプロセッサーとフードカッターを合わせた器具を注文した。届いた商品を見ると、部品が10数個あり、保管ができなく使い勝手が悪かった。

■アドバイス

①番組からの印象だけで購入を決めず、商品等の使い方や使用上の制限などを事前に確認しましょう。

②返品できるかどうか、事前に必ず確認しましょう。

③返品できる場合でも条件が付いている事があるので、返品条件を確認しましょう。

④申し込み時の内容や連絡先を控えておきましょう。

【問い合わせ・相談先】
四万十市消費生活センター
☎（34）6301

心豊かに食する　健康づくり編

かぶのポタージュ　（所要時間：約35分）

今回は、旬のかぶを使った一品をご紹介します。以前、あるお店で食べた味がとてもおいしくて忘れられず、その味を思い出しながら何度か試行錯誤を重ね、じゃがいもを加えてとろみをつけ、飲みやすく工夫してみました。

この寒い時期に、心も身体もほっと温まるようなやさしい味わいのポタージュスープです。

材料（２人分）

・玉ねぎ	30g
・かぶ	100ｇ
・じゃがいも	30g
・水	200ml
・固形コンソメ	2g(1/2個)
・生クリーム	20ml
・塩こしょう	少々
・パセリ	2g
・クルトン	好みで

栄養成分（１人分）
エネルギー：85 kcal
たんぱく質：1.7 g
脂　　質：4.0 g
食塩相当量：0.7 g

作り方

① 玉ねぎ、かぶ、じゃがいもは薄切りに、パセリは刻んでおく。
② 鍋にバターを熱し、玉ねぎをあめ色になるまで弱火で炒める。
　次に、じゃがいも、かぶを入れて炒める。
③ 材料に火が通ったら、水とコンソメを入れて中火にする。
　ひと煮立ちしたら、あくをすくい取り、弱火にして５分くらい煮る。
④ ③を煮汁ごと全てミキサーにかけ、なめらかになったら、再び鍋に戻して弱火で加熱し、塩こしょうで味をととのえる。
⑤とろみがついたら、最後に生クリームを加える。
　火を止めて、スープカップに盛り付け、クルトン、パセリを飾ってできあがり。

かぶは、根だけでなく葉にも栄養がたっぷり含まれています。

かぶの葉には、根に比べてビタミンCは約４倍、カルシウムは約10倍も含まれており、捨てるにはもったいない部分です。

浅漬けにしたり、さっと塩茹でにしてみじん切りにし、水気を絞って、しらす干しやごまと一緒にご飯に混ぜて菜飯にするのもおすすめです。

この旬の時期に、栄養たっぷりのおいしいかぶを丸ごと味わってみてください。

（四万十市立市民病院　管理栄養士　広井蓉子）

寄付のお礼

1月7日、渡會幸さん（有岡）から、軽自動車を寄贈していただきました。

これは、渡會さんが運転免許証の返納を決意されるにあたり、これまでご自身が使用していた軽自動車を、以前にお世話になった介護保険の業務に活用してほしいとお申し出くださったものです。

いただいた軽自動車は、高齢者宅への訪問活動等に活用させていただきます。ありがとうございました。

第4回 働く婦人の家まつり

働く婦人の家では、施設を利用し活動している諸団体が学習成果の発表および利用者相互の交流・親睦を図ると共に、働く婦人の家について多くの人に知っていただくため「働く婦人の家まつり」を開催します。お誘い合せのうえご来場ください。

◎記念講演
日　時　3月3日(日)
10時～11時30分
場　所　市立中央公民館 2階大ホール
講　師　竹村利道(NPOワークスみらい高知代表)
演　題
「障害って何だろう?～障害のある人から教わった大切なこと～」

◎作品展
日　時　3月2日(土) 10時～16時
3日(日) 9時～16時
場　所　働く婦人の家
展　示　働く婦人の家利用諸団体の作品
(パッチワーク、絵手紙、和裁、洋裁、川柳、書道、生花など)

◎ヨーガ体験
婦人の家講座でも人気のあるヨーガ。興味のある方はこの機会にぜひご参加ください。
日　時
3月2日(土) ①10時30分～11時30分
②13時～14時
③14時30分～15時30分
3月3日(日) ④13時～14時
⑤14時30分～15時30分
定　員　①～⑤まで各8人
※ヨガマット・バスタオル・アルミのシート等お持ちの人はご持参ください。
場　所　働く婦人の家 1階託児室
講　師　野村厚子
申込方法　2月13日(水)から本人に限り窓口・電話で受付
受付時間　9時～12時、13時～17時15分
(土・日を除く)
※定員になり次第締め切り
申込先　働く婦人の家
☎(34)6299

◎舞台部門合同発表会
日　時　3月3日(日)
13時～15時20分
場　所　市立中央公民館
2階大ホール
内　容　働く婦人の家利用諸団体
(踊り、詩吟、日舞、歌、体操、大正琴、フラダンス、手話体操)

【問い合わせ先】
働く婦人の家まつり実行委員会
(市)人権啓発課　☎(35)1035

四万十シルバー教室 閉級式 作品展と舞台発表会

四万十シルバー教室は、60歳以上の方の生きがいづくりと社会参加・ボランティア活動の技術習得を目指し、延べ330人の受講生が11講座に在籍して学習に励んできました。
閉級式と記念講演、併せてこの1年間の学習成果を、舞台発表と作品展示により行います。皆さんお誘い合わせのうえお気軽にお越しください。

■閉級式と舞台発表会
日　時　3月14日(木)
10時～　閉級式行事
10時30分～　記念講演
演　題：「人が人らしく」
講　師：山本 衛(四万十市人権啓発講師)
13時～　ステージ発表(各講座20分間)
大正琴、謡曲、民踊、楽しい踊り、詩吟、編み物、ダンス
15時30分　終了予定
場　所　市立中央公民館 2階大ホール

■作品展
期　間　3月12日(火)～14日(木)
9時～17時(最終日は15時30分まで)
場　所　市立中央公民館
・生け花、書道1階展示ホール)
・編み物、家庭園芸、水彩画(1階大会議室Ⅰ)
※生け花は3月13日(水)から展示します。
※駐車場が狭いため、お車でのご来場は乗り合わせでお願いします。

【問い合わせ先】
(市)教育委員会 生涯学習課　☎(34)7311

市営中村シティーパーキング定期(月ぎめ) 駐車場 利用者募集

中村一条通4丁目の市営駐車場(四国電力北側)の利用者を次のとおり募集します。
募集台数　45台(普通自動車または軽自動車に限る)
利用期間　平成25年4月1日～平成26年3月31日
※原則として利用は月初めから月末までの1か月単位、最長1年間です。
利用料金　月額5000円(消費税込)
※毎月末日までに納付いただきます
申込期間　2月15日～3月15日
※利用枠に残余のある場合は右記期間以降も随時受付します。
※申し込みが収容台数を上回る場合は抽選となります。その場合、抽選日時、場所等は別途通知します。

【問い合わせ・申込先】
(市)都市整備課 計画係
☎(34)1782
※申込用紙は市役所本庁5階都市整備課および1階総合案内窓口にあります。

四万十川リバーサイドフルウォーク2013

SHIMANTO FULL RIVER SIDE WALK

■ボランティアスタッフ募集

全国からの参加者とふれあいながら、大会を支えていただくスタッフを募集します。ご応募お待ちしております。

日　　程　4月6日(土)・4月7日(日)
集合場所　市民スポーツセンター
対 象 者　高校生以上
※ただし、20歳未満の人は保護者の承諾書が必要です。
募集人数　先着50人
募集締切　2月28日(木) 17時まで
業務内容　参加者の受付等運営補助
説 明 会　3月下旬に開催予定
支 給 品　スタッフジャンパー、お弁当
申込方法　電話でお申し込みください

■参加者募集

貴方も全国からの参加者と一緒に、四万十川沿いを歩きながら春を満喫しませんか。

今回は、4月6日の「新ごりコース(定員50名)」「あかめコース」、4月7日の「あゆコース」のみに参加される市内在住の方は、参加料無料でご参加いただけます。ただし、参加賞はなく、完歩証のみとなります。

日　　程　4月6日(土)、7日(日)※雨天決行
集合場所　市民スポーツセンター
参 加 料　一般:2000円
高校生以下:1000円
※1日参加でも2日参加でも同額です。
昼　　食　1食600円(要事前申込)
申込期限　2月28日(木)

コース

日　時	コース名	距離	ルート				
4月6日(土) 9時出発	新ごり	10km	スポーツセンター	(バス移動)	四万十大橋	→	スポーツセンター
	あかめ	16km		→	四万十大橋		
	くじら	29km			くじらの見える丘		
4月7日(日) 8時出発	あゆ	17km			佐田沈下橋		
	ふじ	19km		(バス移動)	高瀬沈下橋		
	てながえび	23km		→	三里沈下橋		
	かわせみ	30km		(バス移動)	口屋内沈下橋		

【問い合わせ・申込先】

四万十川リバーサイドフルウォーク実行委員会(市民スポーツセンター内)　☎(34)2071
※パンフレットは市役所1階ロビーにもあります。ご遠方の方はご請求ください

図書館だより

平成25年 2 February

開館時間　9:00～18:00

★蔵書点検休館のお知らせ★

休館中の本の返却については、市役所北出入口の返却ポストをご利用ください。(※視聴覚資料・紙芝居につきましては、こわれやすいためお手数ですが図書館へお持ちいただくか、一階総合案内へお預けください。)ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

★休館日の案内★

2月11日(月)定休日
18日(月)定休日
25日(月)定休日
※2月26日(火)～3月1日(金)蔵書点検
3月4日(月)定休日

★寄贈御礼★

陣内陽介様より、大活字本を寄贈していただきました。『反骨』鎌田慧著、『素行調査官』笹本稜平著などが新しく増えました。ご利用ください。

問 市立図書館　☎(35)2923

一般書

遅咲きのヒマワリ　上下	木俣　冬
かわいい自分には旅をさせよ	浅田　次郎
欠落	今野　敏
自分を生んでくれた人	内村　周子
発酵食品を使った美味しい鍋レシピ	柳瀬　真澄
毎日かあさん　9	西原　理恵子
六人目の少女	ドナート・カッリージ
笑うハーレキン	道尾　秀介

2月の新着図書(175冊)

児童書/えほん

イワーシェチカと白い馬	Ⅰ.カルナウーホワ
おでかけしようか	大塚　いちお
「古事記」がよくわかる事典	所　功
なりたいものだらけ	ジミー・リャオ
日本の神さま絵図鑑	松尾　恒一
ひめちゃんひめ	武田　美穂
もちっこやいて	やぎゅう　げんいちろう
りんちゃんともちもち星人	令丈　ヒロ子

情報掲示板 しまんと

第4回 四万十うまいちやフェスタ in 菜の花まつり

催し

四万十うまいちやフェスタは、四万十グルメの普及を目的に市内の飲食店や地元料理研究グループが、同一食材をテーマに開催するグルメ大会です。

今回のテーマは菜の花まつりにちなんで「菜花」です。独自のアイデアを盛りこんだ料理や旬の地元食材を使ったものなど自慢の料理が満載です。

今回からは有料での販売となりますので、ぜひ食べ比べをしてみてください。

なお当日は抽選会も行いますので、最後まで会場内でお過ごしください。

日　時　3月9日(土)　11時～14時

場　所　入田河川敷
(雨天時：天神橋アーケード内)

参加費
・チケット4枚綴り
1000円(抽選券付)
・チケット1枚
300円(抽選券は付きません)

問 中村料理飲食店組合
☎090-3180-1648

第34回 春の合同展

催し

中村の春を飾る文化協会主催の「春の合同展」を左記のとおり開催します。四万十市に関わりのある人ならどなたでも参加できる展示会ですので、お気軽に、ご観覧・ご出品ください。

会　期　3月8日(金)～10日(日)
9時～17時(10日は16時まで)

場　所　市立中央公民館

部　門　華道、洋画、日本画、書道、写真、短歌、川柳、俳句、工芸、手工芸、グラフィックデザイン
※最終日には茶席も用意します。

整理費　100円(高校生以下は無料)

搬　入　3月3日(日)　10時～16時
市立中央公民館　2階　研修室Ⅰ
※事前に申込不要
出品される方は、時間内に搬入してください。

搬　出　3月10日(日)　16時～18時
3月11日(月)　9時～16時

問 (市)教育委員会 生涯学習課
☎(34)7311

四万十川キャンペーンレディ募集

募集

(社)四万十市観光協会では、本市の観光PRのお手伝いをしてくれる人を募集しています。

市内在住の18歳以上の健康で明朗な女性の応募をお待ちしております。

主な仕事の内容
・本市の各種観光行事への参加
・県内外での観光宣伝・催物などへの参加
・公的行事への参加　など

報　酬　各出務により日当を支給

募集人員　2人

任　期　平成25年4月1日～
平成27年3月31日

応募方法
・履歴書(3ヶ月以内のカラー写真を貼付け)を下記問い合わせ先まで郵送または直接お届けください。

申込期限　2月22日(金)17時30分まで
※郵送の場合、当日消印有効

選考方法
・1次審査：書類選考
(書類選考の上、面接日をお知らせします)
・2次審査：面接(筆記試験なし)

問 申 (社)四万十市観光協会　TEL(35)4171
〒787-0015　四万十市右山383－15(物産館サンリバー四万十敷地内)

防犯メモ

必ず鍵をかけましょう!
中村署管内の窃盗犯発生状況
(平成24年1月～12月)
窃盗犯合計　351件

うち239件が四万十市で発生しています。

【主な被害】
空き巣　24件
忍び込み　19件
(夜間就寝中に侵入)
出店荒らし　11件
倉庫荒らし　11件
自動車盗　4件
(キー付きでの被害 4件)
オートバイ盗　11件
(キー付きでの被害 3件)
自動車盗　72件
(無施錠　56件)
車上ねらい　48件
(無施錠　38件)

●夜間や、家を留守にするときには必ず鍵をかけましょう。
●自動車、オートバイ、自転車などの乗り物盗の大部分は、鍵をかけていない場合に発生しています。
●少しの時間でもその場所を離れる場合には、鍵をかける習慣をつけ、被害にあわないようにしましょう。

【問い合わせ先】
中村地区地域安全協会
(中村警察署内)
☎(34)0110

今月は
国民健康保険税　8期分
下水道事業受益者負担金
4期分
の納付月です

お知らせ

市民交通傷害保険 加入申込受付

平成25年度市民交通傷害保険の加入申込を、次のとおり受け付けます。

保険期間
平成25年4月1日午前0時～
平成26年3月31日午後12時までの1年間

加入資格
平成25年4月1日時点で、本市に住民登録(住民票)のある人。
※平成25年4月1日時点で転出等により住民登録(住民票)等を喪失している人は加入対象外になります。
※一人につき2口まで加入できます。

【個　人】
受付期間　3月4日(月)から随時受付
掛け金ほか
1口につき600円(生活保護法の適用を受けている人は300円)
※(本庁)環境生活課および(総合支所)地域企画課に備えている加入申込書に必要事項を記入のうえお申し込みください。印鑑が必要です。

【団　体】
受　付　3月4日(月)～29日(金)
掛け金ほか
1団体20口以上必要です。1口につき570円(団体加入報奨金30円が相殺された額です。生活保護法の適用を受けている人は270円)
※区長回覧の団体加入申込書でお申し込みください。

問 (本　　庁)環境生活課 市民生活係　☎(35)4147
(総合支所)地域企画課 地域振興係　☎(52)1111

お知らせ

体育施設の年間使用予約受付

平成25年度に大会等で体育施設の使用を希望する団体は年間使用の予約を受け付けています。希望調書は市民スポーツセンターおよび具同体育センターにあります。

施設名　安並運動公園内各施設
具同体育センター
予約期間　平成25年4月1日～
平成26年3月31日
受付期間　平成25年2月15日(金)17時まで
調整会議　平成25年2月21日(木)19時から
市立温水プール2階会議室にて
※各団体から必ず1人出席してください

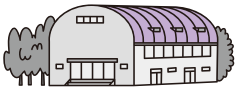
問 申 (財)四万十市体育協会(安並スポーツセンター内)
☎(34)2071

お知らせ

平成25年度 市立学校体育施設 上半期利用申込受付

教育委員会では、地域におけるスポーツ活動の普及を目的とした、市内小中学校体育施設(中村地域)の夜間開放を行っています。
利用を希望する団体は、所定の申請書などの提出をお願いします。

開放施設　体育館、武道場、運動場
※開放できる学校、曜日、時間帯などについては、お問い合わせください
利用期間　平成25年4月～平成25年9月
受付期間　2月1日(金)～18日(月)
受付時間　8時30分～17時15分
(土、日、祝日を除く)



問 申 (市)教育委員会 社会体育課
☎(34)2071

お知らせ

平成25年度 公民館団体登録

公民館では、社会教育を目的として定期的な活動を行い、市の社会教育の向上に貢献が期待できる等の一定要件を充たす団体について、登録し、その活動を支援しています。
平成25年度の申請を希望する団体は、公民館団体登録基準要綱をご確認のうえ、左記関係書類を提出してください。

登録期間
平成25年4月1日～26年3月31日
提出書類
(1)平成25年度四万十市立公民館団体登録申請書
(2)添付書類
ア. 平成25年度事業(学習)計画書
イ. 会員名簿
ウ. 会則・規約等(※定めている団体)
提出期限　3月8日(金)　※期限厳守

「四万十市立公民館団体登録基準要綱」・提出書類は、中央公民館窓口または市ホームページ「四万十市からのお知らせ　団体登録について」からダウンロードできます。

問 申 (市)教育委員会 生涯学習課(中央公民館内)
☎(34)7311

催し

くろそん手帖展覧会

昨年5月から配布を始めた、くろそん手帖の展覧会を開催します。
黒尊を訪れた皆さんが想いのままに書き込んだくろそん手帖を一同に集めて展示します。

開催期間　2月24日(日)、3月2日(土)3日(日)、9日(土)、10日(日)
場　所　旧口屋内小学校体育館

※10日午後には表彰式を行うほか、「くろそんカフェ」も開店されます。

くろそんカフェ(ケーキとコーヒー)
500円(要申込)
期　間：2月20日(水)～28日(木)
申込先：下記連絡先まで

●くろそん手帖の出品者募集中！
お手元に書き込んだくろそん手帖をお持ちの人は是非この展覧会に出品してください。黒尊の人々を驚かせた手帖は表彰されます。

出品要件　少しでも黒尊での想い出が記入されているくろそん手帖
出品期間　2月15日(金)まで
郵送方法
下記連絡先まで持参もしくは郵送してください。(出品時の送料はご負担願います)

※出品いただいた手帖は、5月初旬までに生涯学習課から返送します。

問 申　〒787-0012　四万十市右山五月町8-22
(市)生涯学習課 社会教育振興係(市立中央公民館内)
☎(34)7311

催し

《スポニチ創刊65周年記念事業》
第1回　四万十・足摺 無限大チャレンジライド

この大会は、四国西南地域を舞台にしたサイクリングイベントで、タイムや勝敗を競うレースではなく、設定された2つのコースを脚力やコンディションに合わせ、時間内で景観・文化・歴史を楽しみながら、自転車でしか味わえない地域の素晴らしさを体感するものです。
コースとなっている公道は、幅の狭いところも多くあります。参加者の安全はもとより、大会が円滑に運営できるよう、ご協力をお願いするとともに、皆さまの沿道での暖かい声援をよろしくお願いします。

日　時　3月2日(土)、3日(日)
メイン会場　安並運動公園(スタート&フィニッシュ)
参加者　約500人
コース(日程、距離)
・足摺コース(2日、108㎞)
11時に安並運動公園をスタート。足摺岬方面に南下、太平洋を望む海岸線を土佐清水から宿毛方面を巡り、スタート地点に戻るコース。
・四万十川コース(3日、136㎞)
7時30分に安並運動公園をスタート。黒潮町方面に向い海に面したルートを走ったあと四万十川中流域を目指して山間部に入る。コースの大部分が四万十川に沿って下るルート。
・無限大コース(2日・3日、244㎞)
足摺、四万十川の両コース

※大会の詳細についてはホームページをご覧ください
http://www.shimanto-mugendai.jp/

問　(株)JTBコミュニケーションズ
☎ 06-6348-1726(平日 9時30分～18時)　FAX 06-6348-1375
(一社)幡多広域観光協議会
☎ (31)0233　E-mail：syuryo@hata-koiki.com

催し

街なか博物館
～日本一小さなスーパーカーショー＆懐かしいクルマと防災フェア～

一条通商店街では、春のイベントとして街なか博物館を開催します。
当日は消防車等の体験乗車や、商店街で買い物をした人を対象に、スーパーカーや懐かしいクルマの乗車抽選を行います。さらに、抽選に漏れた人への商店街商品券抽選なども予定しています。
ほかにも防災関連イベント、物販販促イベント等も実施する予定です。
また、テレビドラマ「遅咲きのヒマワリ」のロケに使用された「I love shimanto号」や「ふじい金物店号」も登場しますので、ぜひ皆さまご家族で参加ください。

日　時　3月10日(日)　10時～15時
場　所　一条通商店街

※商店街には駐車場を用意していませんので、市役所駐車場または、中村小学校グラウンドをご利用ください。

問　一条通商店街振興組合
☎(34)6060

催し

中村交響楽団演奏会in西土佐

中村交響楽団の西土佐公演が開催されます。
ぜひ、お誘いあわせのうえお越しください。

日　時　3月3日(日)　16時～(開場：15時30分)
場　所　西土佐ふれあいホール
入場料　大人：1000円　高校生以下：無料
チケット販売
西土佐ふれあいホール、西土佐総合支所
市立中央公民館　ほか

問　(市)教育委員会 西土佐事務所
☎(52)1110

四万十市雇用創造促進協議会　2月・3月開催講座

教室・講座

募集種目	日　時	場　所	内　容	講　師	募集期間
◆販売・企画力向上セミナー	2月14日(木) 13:00～17:00	四万十市 西土佐商工会	●地域活性化に役立つフェイスブックの活用方法	宮松　利博氏 ((株)ISSUN代表取締役)	2月13日(水)まで
◆新規創業・事業拡大セミナー	2月15日(金) 9:30～11:30	中村商工会議所 3階大会議室	●地域資源を活かした商品開発とPRについて	河崎妙子氏(侑河崎妙子事務所代表取締役社長／レストラン・プロデューサー)	2月14日(木)まで
◆高付加価値農産物生産計画・技術力向上研修	2月24日(日) 14:00～17:00	実地研修 鍋島圃場 (集合:あぐりっこ研修センター)	●じゃがいもの黒ポリマルチでの栽培 ※天候や圃場の状況で内容変更の可能性あり	山下一穂氏 (有機のがっこう「土佐自然塾」塾長)	2月22日(金)まで
	2月25日(月) 9:00～12:00	座学 あぐりっこ研修センター	●春からの栽培計画		
◆加工技術力向上研修	3月4日(月) 14:00～16:30	新口イヤルホテル四万十 2階四万十	●渡辺シェフの四万十レシピ大公開！(仮題)	渡辺　清利氏(美味料理研究所ぷりんやさん店長)	2月18日(月)(予定)～ 3月1日(金)

問 四万十市雇用創造促進協議会　☎(34)9570　FAX(34)9571
ホームページ　http://www.shimanto-koyo.com/

ご不明な点がありましたら、左記までお問い合わせの上お申し込みください。応募者多数の場合は先着順になります。

第20回 土佐中村一條太鼓定期演奏会

催し

今回、20回目の節目を迎える定期演奏会、今年も1年の活動の総決算として開催します。
皆さんお誘い合わせのうえ、お越しください。

日時　2月24日(日)
開場　13時
開演　13時30分
場所　市立文化センター
入場料　整理券500円
(中学生以下無料)
※当日券も準備してあります。

問 土佐中村一條太鼓振興会(池本)
☎ 090-4508-2826

認知症予防講演会「認知症は予防できる!改善できる!」

教室・講座

認知症は、いつかは身内や自分自身に起こりうる身近な問題です。認知症は防ぎようがない、認知症になってしまったら悪くなっていくだけだ、そう思っていませんか。
認知症は、正しい知識と適切なケアで予防や改善が可能です。
家族と専門職が共に学びあい、皆で知恵を出し合えば状況が改善することがあります。実際に高知市で行われた「認知症重度化予防実践塾」では家族の方と専門職が一緒に学び、取り組みをしたことで認知症の人が元気になったという例もあります。
皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。

日時　3月2日(土)　14時～16時
(受付：13時30分～)
場所　高知はたJA会館　4階大ホール
講師　金田弘子氏
(鳥取県 森本外科脳神経外科医院副院長)
石黒秀喜氏
(【財】長寿社会開発センター常務理事)
参加費　無料

問 (市)保健介護課 地域包括支援センター
☎(34)0170

食生活改善推進員養成教室

教室・講座

あなたもヘルスメイト(食生活改善推進員)になりませんか。
ヘルスメイトとは、食を通じた健康づくりをすすめるボランティアです。

期間　4月～12月中に5回
(1回が4、5時間程度)
時間　9時～14時頃を予定
内容　講義および調理実習
(栄養、健康について)
講師　管理栄養士、保健師 ほか
条件　この養成教室で20時間以上の受講が必要です。
受講後、地域の中で調理実習を主とした伝達講習などのボランティア活動ができる人
費用　初回に教材代(1155円)が必要です。
※申し込み後、受講できなくなった場合も教材代は必要となります。
申込期限　2月28日(木)

問 申 (本庁)保健介護課 保健衛生係
☎(34)1115

第12回 幡多ふれあい医療公開講座

教室・講座

日時　2月17日(日)
13時開場、13時30分開始
場所　市立中央公民館 大ホール
演題　「緩和ケアについて
-つらさを和らげ、その人らしさを支える-」
大家千晶
(幡多けんみん病院 緩和ケア認定看護師)
「皮膚のお話し-こどもから大人まで-」
藤岡愛
(幡多けんみん病院 皮膚科副院長)
参加費　無料、どなたでも参加できます

問 幡多けんみん病院(経営企画課)　☎0880(66)2222
(市)保健介護課　☎(34)1823

教室・講座

第5回 男性の料理教室

魚のさばき方を覚えて、料理の幅を広げませんか。
今回はさばいた魚をフライにし、旬の菜の花を使った和え物と一緒に春のランチを楽しみましょう♪

日時 3月16日(土) 10時30分～13時
※講師の都合により日程等変更になることがありますのでご了承ください。
場所 働く婦人の家 2階調理室
内容 魚料理～さばくところから始めましょう～
《あじフライ・菜の花の和え物》
講師 谷崎佐千代
対象者 市内居住の男性
定員 10人
材料費 600円
持ってくるもの エプロン、筆記用具
申込方法 2月25日(月)から本人に限り窓口・電話で受付
受付時間 9時～12時、13時～17時15分(土・日を除く)

問 申 働く婦人の家 ☎(34)6299

教室・講座

働く婦人の家講座「絵手紙Ⅳ」

日時 3月11日、18日(月) 全2回 19時～21時
※講師の都合により日程が変更になることがありますのでご了承ください。
場所 働く婦人の家 2階 講習室A
講師 柏原 啓一
対象者 市内に居住または勤務する女性
定員 12人
受講料 無料
用意するもの 絵具、画仙紙、古タオルをお持ちであれば、ご用意ください。
申込方法 2月18日(月)から本人に限り窓口・電話で受付
※定員になり次第締め切り
受付時間 9時～12時、13時～17時15分(土・日・祝日を除く)

問 申 働く婦人の家 ☎(34)6299

募集

(学)中村幼稚園 平成25年度園児募集

本園は「心身ともに健康で豊かな心　学ぶ態度の育成」の教育目標のもと、豊かな遊びと運動、体験交流・学習活動の三つの柱をたて活力ある園づくりに取り組んでいます。満3歳になると入園できます。

教育時間 9時～15時
(8時～18時までの預かり有り)
授業料(月額)
満3歳児：2万3千円
3歳児：2万2千5百円
4、5歳児：2万1千5百円
兄弟姉妹は末子は1万5千円
入園金
3、4歳児：4万円
5歳児：1万円
給食代 約5千円
(給食か家庭弁当か選択できます)
スクールバス代 3千5百円(片道2千円)
就園補助金制度(年額3万9千円～22万6千円)を利用できます。体験入園はいつでもできますのでお気軽にご連絡ください。

問 中村幼稚園 ☎(34)7511

催し

四万十川流域観光物産展

四万十川流域5市町のさまざまな特産品、味じまんが一堂に会した観光物産展を開催します。
当日は先着100人にプレゼントがあります。

日時 2月23日(土) 10時～16時
場所 道の駅みま
(愛媛県宇和島市三間町務田180－1)
出店内容
津野町：満天の星大福
梼原町：鷹鳥キムチ、雲の上のチーズケーキ
四万十町：四万十うなぎロール巻、肝串(うなぎ)
中土佐町：鰹のタタキ、カラヤン(鰹の辛焼きみそ)
四万十市：ぽっぽ栗(焼栗)、四万十牛コロッケほか

問 (市)観光課 観光係 ☎(34)1783

募集

防衛省 平成25年度予備自衛官補募集

予備自衛官補制度とは、主として自衛隊未経験者を予備自衛官補として採用し、所定の教育訓練を経た後、予備自衛官として任用する制度です。
予備自衛官は普段社会人として仕事をしながら、年間5日間の訓練を受け、必要があると認める場合には招集命令により、自衛官として活動します。

応募資格
(年齢の計算期日：平成25年7月1日)
・一般採用：日本国籍を有し18歳以上、34歳未満の人(資格等は必要なし)
・技能採用：日本国籍を有し18歳以上で、保有する技能・資格に応じて53歳～55歳未満(保有する技能・資格等細部等級については下記問い合わせ先まで)
受付期間 4月3日(水)まで
試験期日 4月12日(金)～15日(月)の内いずれか1日を指定されます。

問 自衛隊四万十地域事務所 ☎(35)3096

催し

メモリアルウエディング 船上結婚式

4月10日の「四万十の日」に、全国の希望者から選ばれた3組のカップルが、春の四万十川に浮かぶ屋形船で結婚式を行います。

日時 4月10日(水) 午前中
場所 佐田沈下橋付近～三里沈下橋付近
内容
・新郎様のタキシード
・新婦様のウエディングドレス
・屋形船上での人前結婚式(約2時間)を4月10日(四万十の日)に限り、1組様40010円にて挙式します。
申込締切 2月28日(木)
主催 四万十D&H(ドリーム アンド ホープ)
後援 中村商工会議所
(社)四万十市観光協会
(有)KHK ほか

問 四万十D&H(花嫁衣裳おぐら内) ☎(34)2259
〒787-0025 四万十市中村一条通三丁目

定期相談所

	日　時	場　所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	2月20日(木) 13時～16時	社会福祉センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《相談委員》武田二三生 ☎(35)6414 正木　卓夫 ☎(37)2560	(本庁)総務課 ☎(34) 1804
特設人権相談所	3月13日(水) 13時～15時	高知地方法務局 四万十支局	金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・ＤＶ・いじめ・児童虐待・交通事故・裁判費用など人権に関する問題 (弁護士資格のある人権擁護委員による事前予約制・一人30分以内)	高知地方法務局四万十支局 ☎(34) 1600
無料農業経営相談	2月28日(木)	JA高知はた本所 3階	農業に関する借入相談、経営全般に関するお悩みなどの相談(要事前予約)	日本政策金融公庫高知支店 農林水産事業 ☎088(825) 1091

各種無料相談(2月～3月)

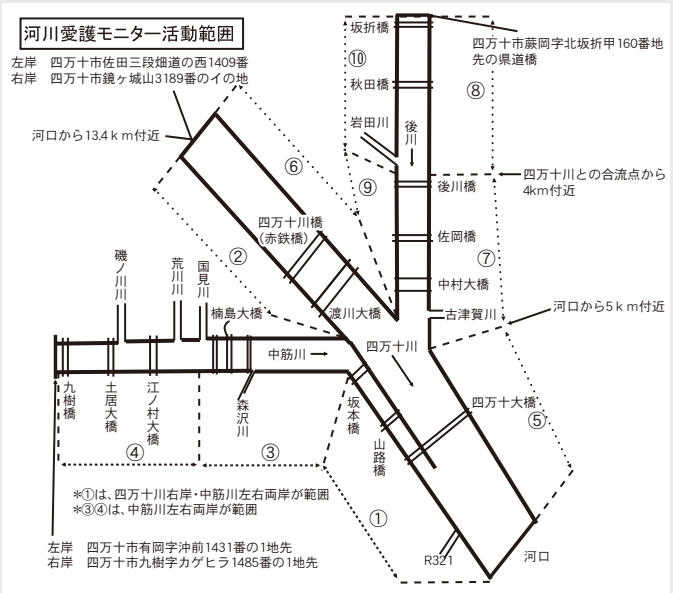
	日　時	場　所	相談内容	問い合わせ先
高知県司法書士会 相続登記無料法律相談 ※予約不要	2月19日(火) 10時～15時	四万十市役所 1階 101会議室	相続登記をはじめとして、遺言、遺産分割協議など相続に関する相談に応じます。	高知県司法書士会 ☎ 088(825)3131
高知県宅建協会 不動産に関する無料相談	2月27日(水) 13時～16時	市立中央公民館 3階 研修室Ⅲ	不動産・住まいに関する問題等について当会の専門の相談員がお答えします。	公益社団法人 高知県宅地建物取引業協会 ☎ 088(823)2001
高知弁護士会 無料法律相談会 ※予約不要	3月10日(日) 13時～16時	市立中央公民館 2階 大会議室Ⅱ	遺言、相続、贈与、成年後見人、家庭の問題について、当会所属の弁護士10人が面談相談に応じます。 (受付時間：12時30分～15時)	高知弁護士会 ☎ 088(872)0324

平成25年度 河川愛護モニター募集

住民の皆さんと連携しながら、河川愛護思想の普及啓発および河川の適正な維持管理に協力してもらうことを目的に、河川愛護モニターを募集します。

応募資格
　満20歳以上で、活動範囲の近隣に居住する人
募集人員
　活動範囲ごとに各1人(応募者多数の場合は選考)
任　　期
　平成25年4月1日～平成26年3月31日
手　　当
　月額4,580円(交通通信費を含む)
応募方法
　必要事項を官製はがき・ファクスまたはＥメールに記入の上、3月4日(月)までに送付してください。

▽必要事項
・活動範囲(①から⑩の数字で記入)
　希望区間が複数ある場合には、第３希望まで記載。
・氏名(ふりがな)、生年月日、性別、住所、電話番号、職業、応募理由や河川に対する思いを100字程度にまとめ記述してください。



【問い合わせ・申し込み先】
〒787-0015　四万十市右山2033-14　国土交通省中村河川国道事務所 河川管理課 柳野
☎(34)7309　FAX(34)2674　Ｅメールアドレス nakama52@skr.mlit.go.jp

シニア世代のためのパソコン教室

この初心者教室は年齢に関係なく、パソコンに触ったことのない人から一年間ゆっくり学ぶことができます。
■期　間　平成25年４月～平成26年３月　　■場　所　市立中央公民館１階 情報学習室
■初心者教室：パソコンでできる基礎的な事を学習します。
　◇毎週火曜日：12時30分～14時30分　募集人数20人
　◇毎週土曜日：12時30分～14時30分　募集人数20人
■募集期間　２月８日(金)～３月15日(金)　　※定員に達し次第締め切り。
■受講料　無料　※別途教材費等が必要となります。
詳しくは右記までお問い合せください。

非営利活動市民団体
問 四万十市シニアネットワーク事務局
☎・FAX(37)2301

ふるさと応援団員からの便り

チューリップの国から

山崎（伊与田）倫代

オランダ在住
中村出身
昭和42年生まれ

夫の転勤でオランダに来て、5回目の冬を迎えています。

当地の冬は暗く、長いです。風の吹き荒れる、灰色の日々が続きます。朝9時近くならないと明るくならないので、起きたらまず家じゅうの電気をつけて回るのが日課になっています。

昨冬は14年ぶりの寒さで、運河が全凍結しました。うっかり車にコーラ缶を入れておいたら、凍って爆発していました。その時の気温は氷点下12度。炭酸飲料を冷凍庫に入れてはいけないというのは知識として知っていましたが、まさか自分の車が冷凍庫と同じ状態になるなんて想像すらしませんでした。

私は中村で生まれ、高校卒業までを過ごしました。大学進学のために東京に出たとき、見渡す限りに山が見えない関東平野に少し不安を覚えたことを記憶しています。だって、中村にはいつも目を上げると山がありました。

故郷の山々の緑色はなんとなく特徴があって、私は勝手に「幡多グリーン」と呼んでいます。幡多グリーンに四万十ブルー。鮮やかな「自然に抱かれている」安心感が、故郷にはあるのです。住んでいるときには気づかなかったことですが。

さて、私がはるか昔に東京で感じた一抹の不安は、オランダに来たとき倍になって甦ってきました。オランダは低く平らな土地です。行けども、行けども山はありません。この国は標高が一番高いところで322m。それもドイツ国境まで行ってようやくその高さです。……山がない。それがこんなに心許ないことだったなんて。

明治末期の新聞記者に、長谷川如是閑（にょぜかん）という人がいました。如是閑は、特派員としてヨーロッパへ向かうのですが、シベリア鉄道で満州の平原に入ったときのことをこう書いています。

「この大平面が視覚に入ると視線が全く何の障碍もない自由の放射を擅（ほしいまま）にする事を得るので、この視覚の放恣（ルーズネス）に自ずと感情の放恣が伴って、僕その物が無辺際、太虚、永久というような一切の範疇を超絶した宙ぶらりんに飄然たるかの如く感ずる」

視線が遮られることなく、どこまでも広がっていくことは、日本人にとってこれほどまで心細さを与えるものなのです。それは100年前の如是閑も、現在の私も同じでした。

そんな折、ドラマ「遅咲きのヒマワリ」が放送されたことはとても嬉しいことでした。当地でもパソコン経由で見ておりました。市民病院の錆だらけの柵越しに見えるのは「幡多グリーン」、鮮やかな東山の山並み。あの山を背景にたこ揚げ大会をしたなあ、マラソンが苦しかったっけなぁ、と大変なつかしく拝見しました。

また、ドラマの中で商店街復興に尽力する順一を見ては、地元にいる同級生の顔を思い浮かべました。私は外に出てしまったけれど、地元でがんばっている友達がいる。さらにドラマと同じように、地域おこし協力隊の人たちがいる。これはなんと心強いことでしょうか。

オランダから四万十へ、大きなエールを送ります。

（翻訳者）

中脇初枝さん 坪田譲治文学賞受賞

本市（中村）出身の作家中脇初枝さん（横浜市在住）の小説『きみはいい子』が第28回坪田譲治文学賞（主宰・岡山市）を受賞しました。

受賞作品は、同じ日、同じ町の雨の午後、いろんな家庭におこった子どもの教育にかかわる問題をとりあげた5編からなる連作短編集で、昨年出版されたもの。

中脇さんは、中村高校在学中の平成3年、『魚のように』で坊ちゃん文学賞を受賞。

一昨年、幡多民話と風土の会が出版をした『四万十川流れて　幡多昔むかし』の執筆陣の一人であり、本市ふるさと応援団員。

坪田譲治文学賞は、昭和63年の第4回に本市（西土佐津野川）出身の笹山久三さんの『四万十川―あつよしの夏』も受賞しています。笹山さんも、ふるさと応援団員。

（ポプラ社刊）

お誕生おめでとう

（平成24・12・6～平成25・1・5届分）

住所	赤ちゃん	保護者
中村羽生小路	濵町 旺輝	裕介
中村丸の内	岡本 知親	寿明
中村一条通	山沖 悠	奈緒
中村新町	吉良 成伸	一成
右山五月町	周治 和花	辰宜
佐岡	佐竹 庵	晶雄
古津賀	畦地 塁	卓哉
古津賀	水田 光穂	直樹
古津賀	西岡 奏楽	真由美
古津賀	江口 結保	勝太
具同	髙橋 零	雄基
具同	桑原 陽羽	志和
具同	山﨑 皇輝	雅也
渡	川小西 友輝	真人
具同田黒	宮川 柚希奈	大介
具同田黒	田邊 惺	昭彦
坂	本藤本 達也	貴洋
鍋	島千谷 優空	三四郎

ご冥福をお祈りします

（平成24・12・6～平成25・1・5届分）

住所	氏名	享年
中村桜町	平井 眞	89
中村東町	野地 豊之	61
右山元町	森 信雄	82
安	並上岡 須美惠	90
安	並山本 賢	79
古津賀	名本 君子	92
古津賀	福本 順治	74
古津賀	宮谷 司	81
古津賀	山口 孝	90
古津賀	山邊 秀雄	75
赤松町	三好 光信	80
横	瀬松本 春子	88
間	崎間崎 基美	64
井沢	沖 三四郎	82
井沢	加用 久幸	80
井沢	永野 仁	90
鍋島	山本 博之	65
鍋島	千谷 春尾	88
平野	山本 マツヨ	92
蔵岡	甲福本 一之	98
手洗川	國本 安宏	83
片魚	東 弘惠	86
小西ノ川	長者 政留	86
西土佐江川崎	坂本 政彦	58
西土佐江川崎	佐竹 嘉子	84
西土佐江川	武石 重藏	80

「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、ご家族の希望を聞いて掲載することとしています。

掲載を希望される場合は、（本庁）市民課 ☎（34）1113まで必ずご連絡ください。

年金相談のお知らせ

下記日程で日本年金機構による年金相談を行います。どうぞお気軽にご利用ください。

なお、相談時には、ご本人・代理人確認のための身分証明書（運転免許証等）や年金手帳、年金証書等をお持ちください。また、代理人の場合は委任状（基礎年金番号、相談内容、交付物の記載）が必要になります。詳しくは下記までお問合せください。

※当日、年金に関するデータの交付を希望する場合は、身分証明書として運転免許証、パスポートなど公的機関の発行した有効期限内の顔写真付身分証明書が必要となります。

日　時　2月21日（木）10時～12時、13時～15時
場　所　西土佐総合支所

【問い合わせ先】

日本年金機構幡多年金事務所（中村東町2丁目4-10）	☎(34) 1616
（本　　庁）市民課 市民係	☎(34) 1113
（総合支所）市民課 西土佐市民国保分室	☎(52) 1111

人が人らしく ★人権さまざま★ 94

学校でのイジメが10万人を超えたというニュースに驚いたのも束の間、最近は14万人超と公表され、しかも、隠れイジメは20万人以上だと聞かされると、子育てから卒業している私でも身震いがいたします。いつから子どもたちはこんなことになってしまったのでしょうか。

昔だってイジメに類する事柄はゴマンとありました。しかし、昔と今では明らかに違っていることがあります。一番の違いは、世の中の仕組みの違いと、子ども世界の仕組みが、大きくずれていることではないかと思います。

昔の大人達には、こんな時はこうする、（または、こうしなければならない）という共通の規範が、伝統的に存在したように思います。それゆえ、どんな家庭でも、一応はそれに従わなければと、どの親も心していたもののようでした。社会通念というか、家庭基盤というか、そんなものを大切にしていた大人が存在していたのです。

子どもの世界も同じくです。大した遊びがあったわけではなく、野球のルールもサッカーもしらない時代でしたが、子どもの自主は、子ども自身が守る気概がありました。たとえば、弱い者には手を出すな、マイッタといえば手をひく、……といった種類のことです。

それは、建前でなく本気（本音）でそうしなければならないことを、少し年長の者が示してくれました。その子を見習って、おれもあの年になればそうしたいと心に決めたものでした。そこには、真に尊敬する先輩が、それぞれに存在したということでした。

だから本気で「あの兄ちゃん（姉ちゃん）のような人になろう」と、憧れの先輩と行動を共にしたものでした。今は交わる友人も少なく、付き合うのはせいぜい同学年世代で、どれもこれも似たり寄ったり、生まれた時からくっついている間柄ばかりです。「憧れの先輩」がなかなかみつかりません。

これらの克服のために、かつては文部省直属で少年自然の家とか、青年の家などが創設され、未知の人やちがう世代との交流を目指したものでしたが、これらの施設利用はどうなっているのでしょうか。初めての世界で、未体験の冒険をさせることの大切さを、教育界がもう一度声に出して欲しいと願うものです。

四万十市人権啓発講師
山本衛

当直医

※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

2月10日(日)	竹本病院	☎(35)4151
11日(月)	中村クリニック	☎(34)5100
17日(日)	市民病院	☎(34)2126
24日(日)	さくらクリニック	☎(35)2555
3月 3日(日)	市民病院	☎(34)2126
10日(日)	正木整形外科	☎(34)5252

日直指定水道業者

●水道料金は口座振替で●

2月 9日(土)	岡崎プロパン㈱	☎(35)3458
10日(日)	㈲夕部設備	☎(37)3383
11日(月)	西南管工	☎(36)2554
16日(土)	㈱奥宮工業	☎(37)5151
17日(日)	㈲大同設備	☎(35)4879
23日(土)	㈲山下建設	☎(33)0653
24日(日)	豚座建設㈱	☎(34)6031
3月 2日(土)	㈲平野水道	☎(35)2316
3日(日)	溝渕設備	☎(34)3734
9日(土)	森下住宅器機	☎(34)4855
10日(日)	土居水道工事店	☎(32)1095

水道の使用を開始・中止するときは…

引っ越しなどで水道の使用を開始、中止または使用者の名義を変更するときは、事前に下記までご連絡をお願いします。

【問い合わせ・連絡先】
(本　　庁)水　道　課　☎(34)1711
(総合支所)産業建設課　☎(52)1111

人のうごき　~12月末日現在~　(　)内は、前月との差

総人口	35,963人(－ 18)	転入	59人
男	17,004人(－ 2)	転出	55人
女	18,959人(－ 16)	出生	21人
世帯数	16,465戸(1)	死亡	43人

2月実施の統計調査

【問い合わせ先】
(県)総務部 統計課　☎088(823)9344

調　査　名	該当地区
家計調査	京町、於東町、新町 天神橋、愛宕町、小姓町
労働力調査	安並、東町１丁目

編集後記

市観光協会によると、年末年始に案内した観光客数は、前年同期の３倍以上で、そのうち８割以上が『遅咲きのヒマワリ』のロケ地を尋ねて来たそうです。

また、年末年始において、今年ほど佐田沈下橋に人が訪れたことはなかったそうで、改めてドラマの効果には驚かされました。

(広報編集担当者)

あなたのこいのぼりを四万十川で泳がしてみませんか

昨年放送された四万十市を舞台にしたドラマ「遅咲きのヒマワリ～ボクの人生、リニューアル～」、第１話のラストで、主人公の２人がカヤックで四万十川にかかるこいのぼりの下をくぐるシーンがありました。

これは、撮影用にこいのぼりを一部借りて、かわらっこ下の四万十川に渡していたものですが、市としてドラマのシーンが再現できるようにこいのぼりを渡して、二人乗りのカヤックでこいのぼりの下をくぐってもらえるようにしたいと計画しています。

そのためには、現在こいのぼりが不足しています。もしご家庭で眠っているこいのぼりで、使う予定がないものがありましたら、寄贈していただき、四万十川で泳がしてみませんか。

※こいのぼりは、かわらっこで管理するもので、返却はできません。

■募集期間　6月30日(日)まで
■持ち込み先　かわらっこ、四万十市観光協会、四万十市役所(本庁観光課、支所産業建設課)
【問い合わせ先】(社) 四万十市観光協会　☎(35)4171

「広報四万十」3月号は3月6日(水)発送予定です

■発行/四万十市　■編集/企画広報課
〒787-8501
高知県四万十市中村大橋通４丁目10番地
TEL.34-1111(代表)　広聴FAX.0120-459787
URL http://www.city.shimanto.lg.jp/
E-mail kouhou@city.shimanto.lg.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。